V4 Universal Print Driver

System Administrator's Guide

Platform Development Division 1 Group 3
System Platform Development Center R&D Headquarters Business Technologies
KONICA MINOLTA, INC.

Version	Date
1.6	Sep/9/2019

Copyright

Copyright(c) 2016 KONICA MINOLTA, INC.

Trademark Credits

PCL is a trademark of Hewlett-Packard Company.

Microsoft, Windows, Windows Server 2012, Windows Server2016, Windows Server2019, Windows 8.1, and Windows 10 are U.S. registered trademarks of Microsoft Corporation.

対象バージョン

この文書に記述されている内容は、下記のバージョンの KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver を対象としています。

- KONICA MINOLTA Universal V4 PCL Version 1.3

目次

1. 導入 6
2. ソフトウェア記述 7
2.1. システム要件 7
2.2. V4 UPD の構成 7
2.3. サポート機種 8
3. V4 UPD のインストール、アンインストール 11
3.1. 概要 11
3.2. インストール 11
3.2.1. 付属のツール(Setup.exe)を用いてネットワーク検索でインストールを行う場合 11
3.2.2. 付属のツール(Setup.exe)を用いて手動入力でインストールを行う場合 15
3.2.3. 手動でインストールを行う場合 18
3.2.4. Point and Print 環境におけるインストール 26
3.2.5. Windows Store Device App のインストールについて 38
3.3. アンインストール 39
3.3.1. 付属のツール(Setup.exe)を用いてインストールを行った場合 39
3.3.2. 手動でインストールを行った場合 42
3.3.3. Point and Print 環境におけるアンインストール 42
3.3.4. Windows Store Device App のアンインストールについて 43
4. V4 UPD の UI 44
4.1. 印刷設定画面 44
4.2. デバイスの設定画面 48
4.3. スタートエクスペリエンス画面 50
5. V4 UPD の使用法 51
5.1. 機種切り替え方法 51
5.2. 表示言語の切り替え方法 54
5.3. My タブの編集方法 56
5.3.1. My タブの追加 57
5.3.2. My タブの削除 61
5.3.3. My タブの移動 61
5.4. お気に入りの追加 62
5.5. お気に入りの編集 63
5.5.1. お気に入りの削除 65
5.5.2. お気に入りの移動 66

5.5.3. お気に入りの印刷設定の編集 66
5.5.4. お気に入りの詳細設定 68
5.6. 管理者によるカスタマイズ 70
5.6.1. カスタマイズ対象の印刷設定 70
5.6.2. 設定方法 71
5.6.3. 管理者カスタマイズ設定のエクスポートとインポート 75
6. よくあるご質問（FAQ） 77
7. 付録 78
7.1. 各機種のサポート機能一覧表 78

1. 導入

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は、Windows 8 から搭載された新しい印刷システム V4 アーキテクチャに対応しています。

利点

- タッチ操作に最適な UI
  KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver はタッチ操作に対応した新しい UI を搭載しています。タブレット PC で従来のドライバーを使う時に操作しづらい問題を解消します。
- Windows ストアアプリに対応
  従来のドライバーを Windows8 以降の OS で使うと、Windows ストアアプリから印刷する場合に印刷設定画面は Microsoft 標準 UI が表示されており、限定された印刷設定しか使えません。KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は Edge、Reader などの Windows ストアアプリに対応しており、デスクトップアプリの印刷とほぼ同等な機能を使えます。

2. ソフトウェア記述

2.1. システム要件

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver では、以下の OS をサポートしています。

- Windows
  - Windows 8.1
  - Windows 10
  - Windows Server 2012 R2
  - Windows Server 2016
  - Windows Server 2019

2.2. V4 UPD の構成

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は、UPD Core、Printer Extension (PE)、Windows Store Device App (WSDA) の 3 種類の要素から構成されます。UPD Core は UPD の中心的なモジュールで、UPD の印刷などのメイン機能を司ります。Printer Extension はデスクトップアプリから印刷する時の印刷設定画面を生成するアプリケーションで、UPD Core とセットで提供します。Windows Store Device App は主に Windows ストアアプリから印刷する時の印刷設定画面を生成するアプリケーションです。Windows Store 経由で配布します。

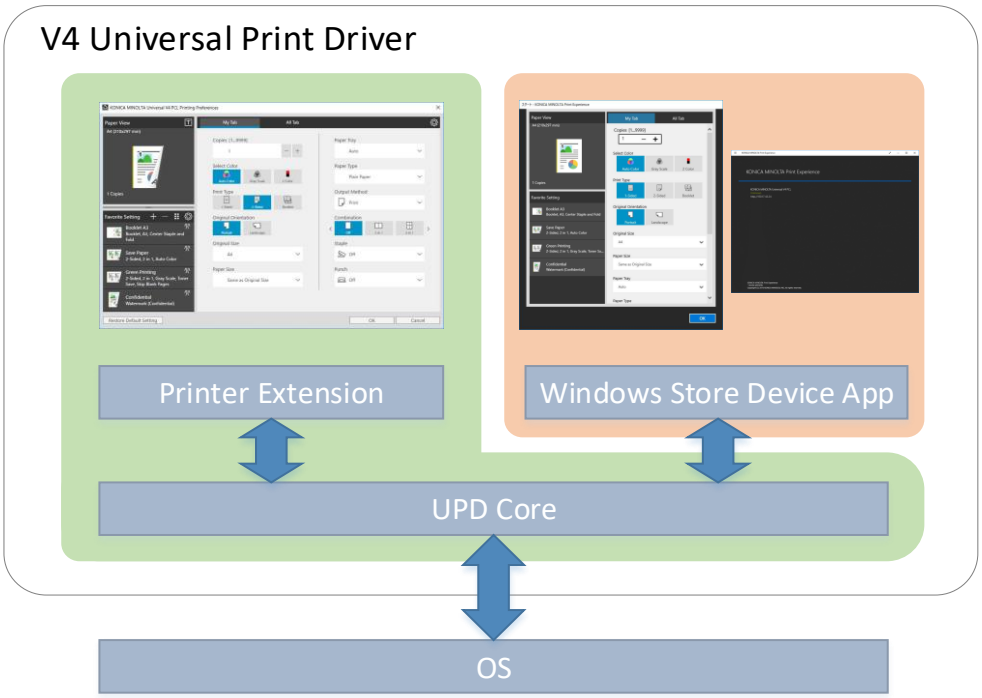

図 2.2-1　V4 UPD の構成

2.3. サポート機種

KONICA MINOLTA 製のデバイスに対する V4 Universal Print Driver のサポート状況は下表の通りとなります。通常のドライバーと比べてサポートする機能は制限されています。詳細の機能サポート状況は **7.1 各機種のサポート機能一覧**を参照。

A3 Color	bizhub C658
	bizhub C558
	bizhub C458
	bizhub C368
	bizhub C258
	bizhub C308
	bizhub C287
	bizhub C227
	bizhub C266
	bizhub C226
	bizhub C754(e)
	bizhub C654(e)
	bizhub C554(e)
	bizhub C454(e)
	bizhub C364(e)
	bizhub C284(e)
	bizhub C224(e)
	bizhub C759
	bizhub C659
	Workplace Hub
	bizhub C281
	bizhub C221
	bizhub C221s
	bizhub C360i
	bizhub C300i
	bizhub C250i
	bizhub C650i
	bizhub C550i
	bizhub C450i
A3 BW	bizhub 958

	bizhub 808
	bizhub 758
	bizhub 558
	bizhub 458
	bizhub 367
	bizhub 287
	bizhub 227
	bizhub 754(e)
	bizhub 654(e)
	bizhub 554e
	bizhub 454e
	bizhub 364e
	bizhub 284e
	bizhub 224e
	bizhub 368
	bizhub 308
	bizhub 658e
	bizhub 558e
	bizhub 458e
	bizhub 368e
	bizhub 308e
	bizhub 306i
	bizhub 266i
	bizhub 246i
	bizhub 226i
A4 Color	bizhub C3851
	bizhub C3351
	bizhub C3851FS
	bizhub C3350
	bizhub C3850
	bizhub C3850FS
	bizhub C3100P
	bizhub C3110
	bizhub C4050i

	bizhub C3350i
	bizhub C4000i
	bizhub C3300i
	bizhub C3320i
A4 BW	bizhub 4750
	bizhub 4050
	bizhub 4752
	bizhub 4052
	bizhub 4700P
	bizhub 4000P
	bizhub 3300P
	bizhub 3301P
	bizhub 4020
	bizhub 3320
	bizhub 4702P
	bizhub 4402P
	bizhub 3602P
	bizhub 4422
	bizhub 3622
	bizhub 5020i
	bizhub 5000i
	bizhub 4020i
	bizhub 4000i
Baseline *1	

表 2-1　サポート対象 KONICA MINOLTA 製品一覧

*1：他社製デバイスを含めた共通モデルです。接続先に、サポート対象外の KONICA MINOLTA 製のデバイスやサードパーティーのデバイスを選択し、印刷データを送信可能ですが、印刷結果についてはコニカミノルタでは保証いたしかねます。

3. V4 UPD のインストール、アンインストール

3.1. 概要

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は、付属のツール(Setup.exe)を使用して、ドライバーのインストール、アンインストールを簡単に行えます。

3.2. インストール

3.2.1. 付属のツール(Setup.exe)を用いてネットワーク検索でインストールを行う場合

1. 「Setup.exe」を実行してください。
2. 「ソフトウェア使用許諾契約書」をご確認の上、問題なければ「同意します」ボタンを押してください。

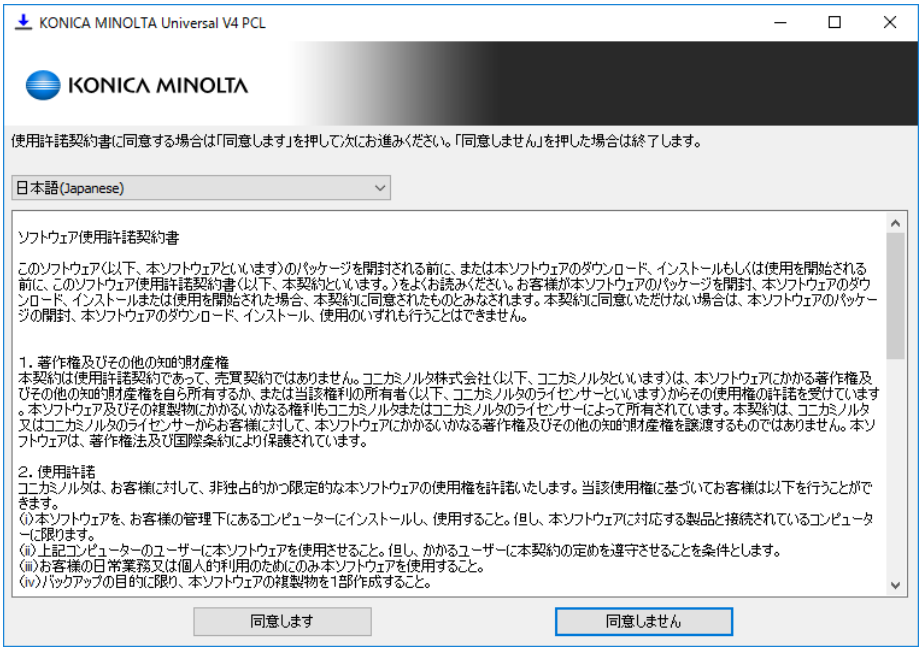

図 3.2-1　ソフトウェア使用許諾契約書画面

3. 「追加(ネットワーク検索)」ボタンを押します。

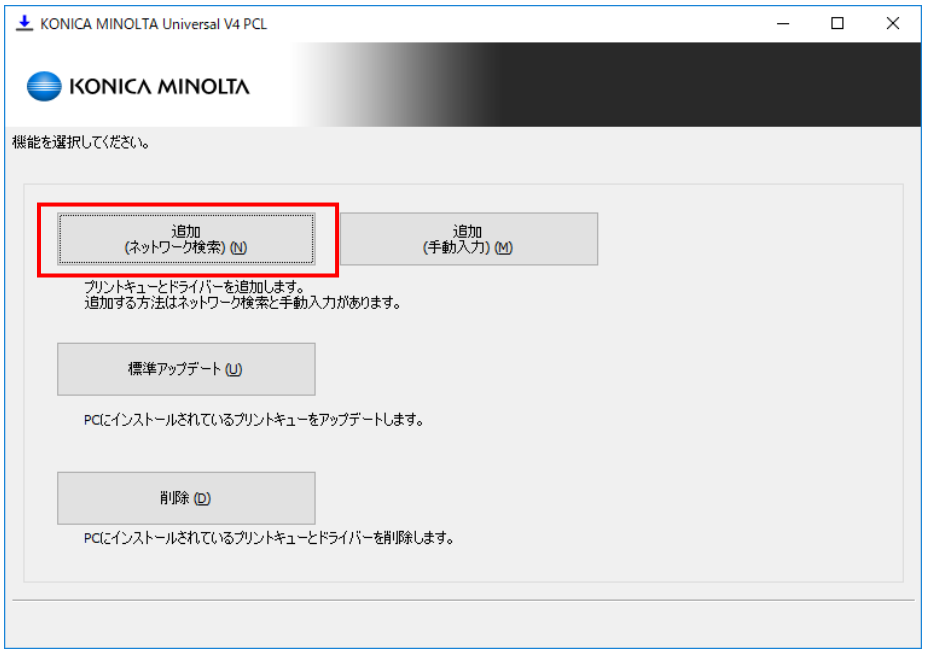

図 3.2-2　機能選択画面

4. ネットワーク上のデバイスの検索が始まります。中断するには「キャンセル」ボタンを押してください。

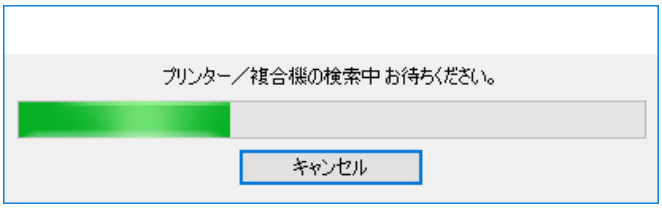

図 3.2-3　検索中画面

5. 検索で見つかったデバイスが一覧表示されます。

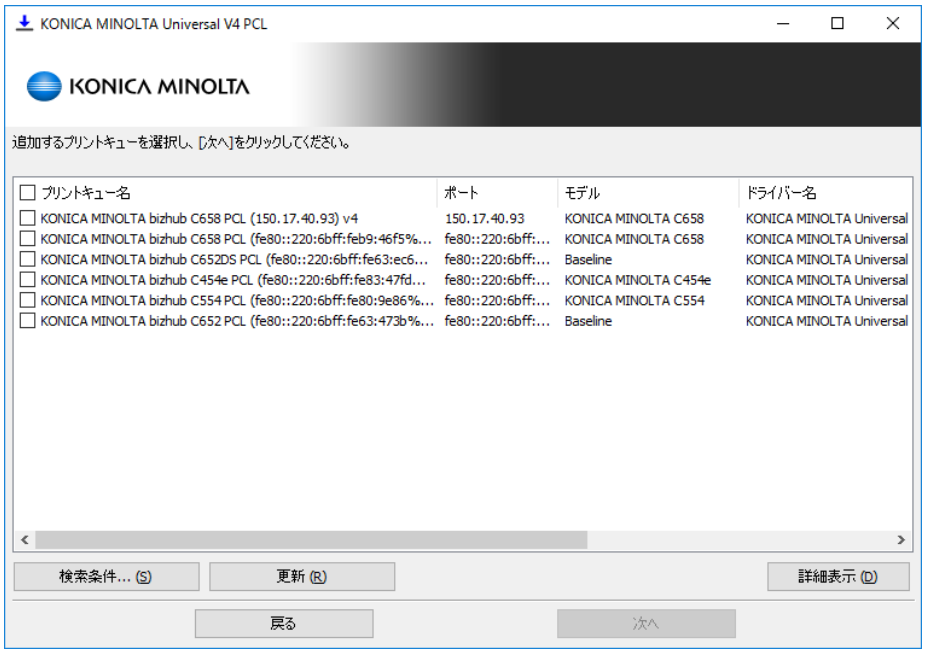

図 3.2-4　検索デバイス表示画面

6. 「詳細表示」ボタンを押すとプリントキュー名やドライバー名などの設定画面が表示されます。インストールしたいデバイスにチェックを入れて「次へ」ボタンを押します。

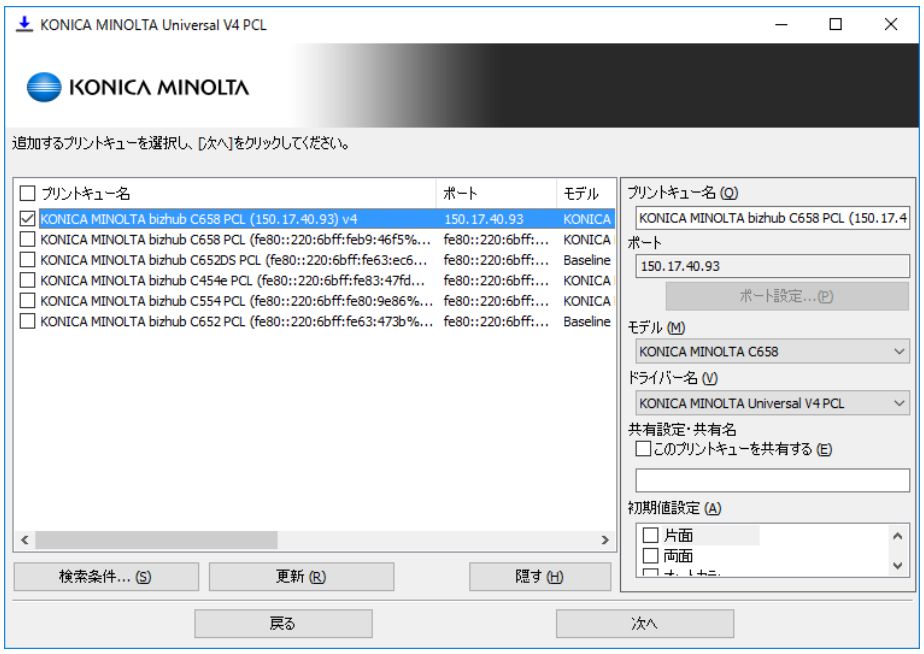

図 3.2-5　検索デバイス表示画面(詳細表示)

7. インストール確認画面が表示されます。インストールを開始するには「インストール」ボタンを押してください。

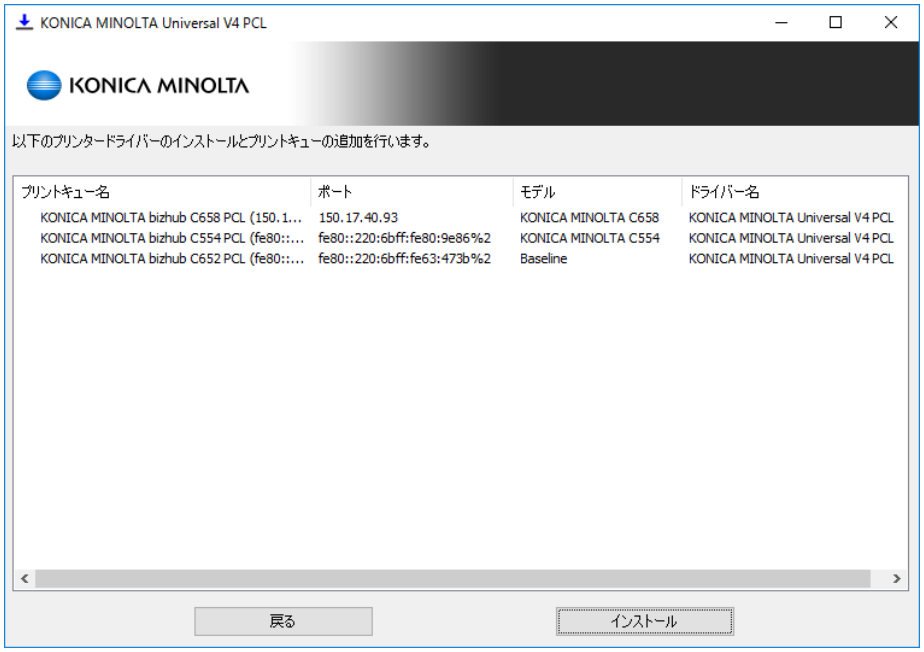

図 3.2-6　インストール確認画面

8. インストールの進行状況を示す画面が表示されます。

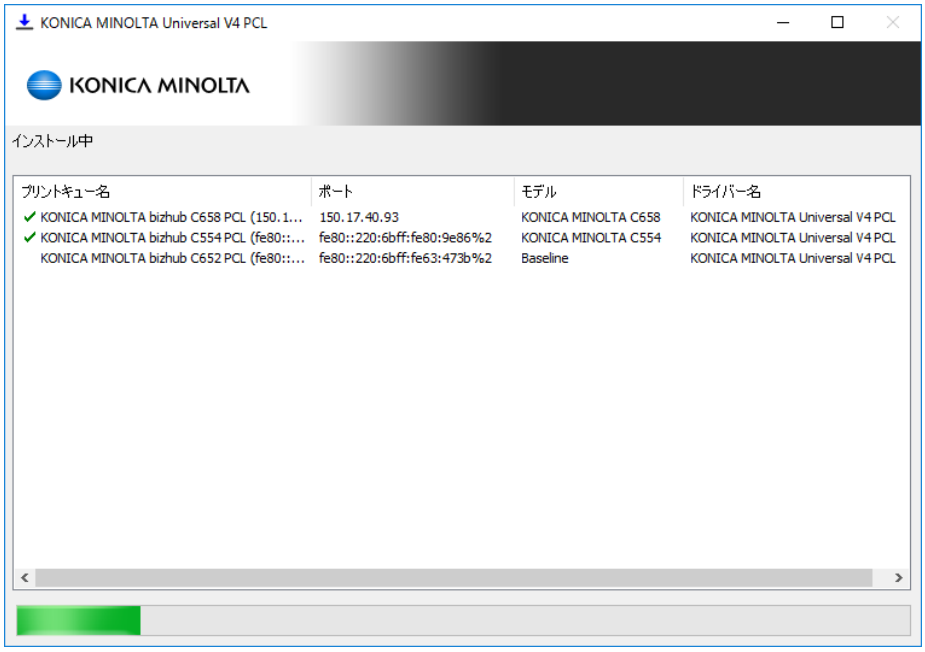

図 3.2-7　インストール処理画面

9. インストールが完了しました。

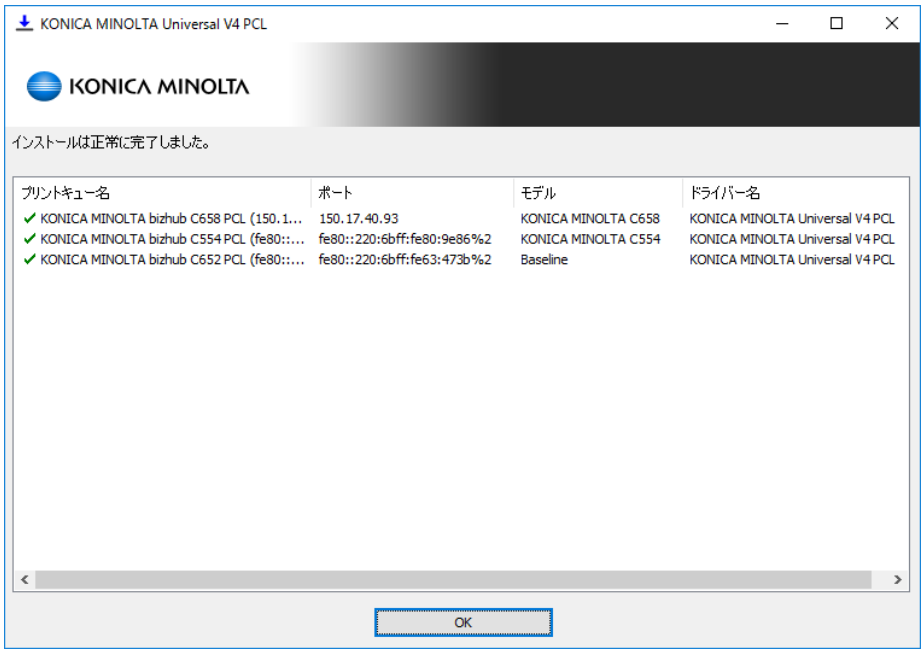

図 3.2-8　インストール完了画面

3.2.2. 付属のツール(Setup.exe)を用いて手動入力でインストールを行う場合

1. 「Setup.exe」を実行してください。
2. 「ソフトウェア使用許諾契約書」をご確認の上、問題なければ「同意します」ボタンを押してください。

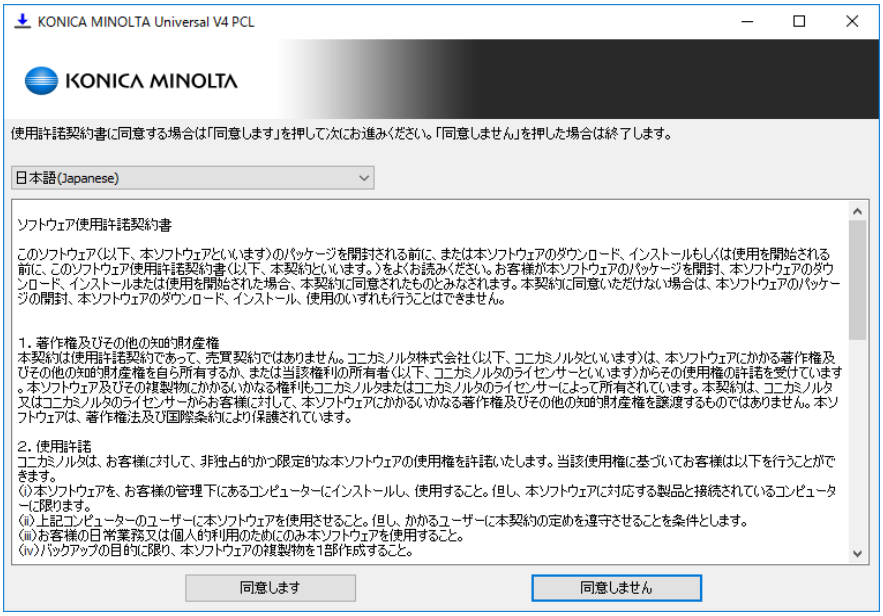

図 3.2-9　ソフトウェア使用許諾契約書画面

3. 「追加(手動入力)」ボタンを押します。

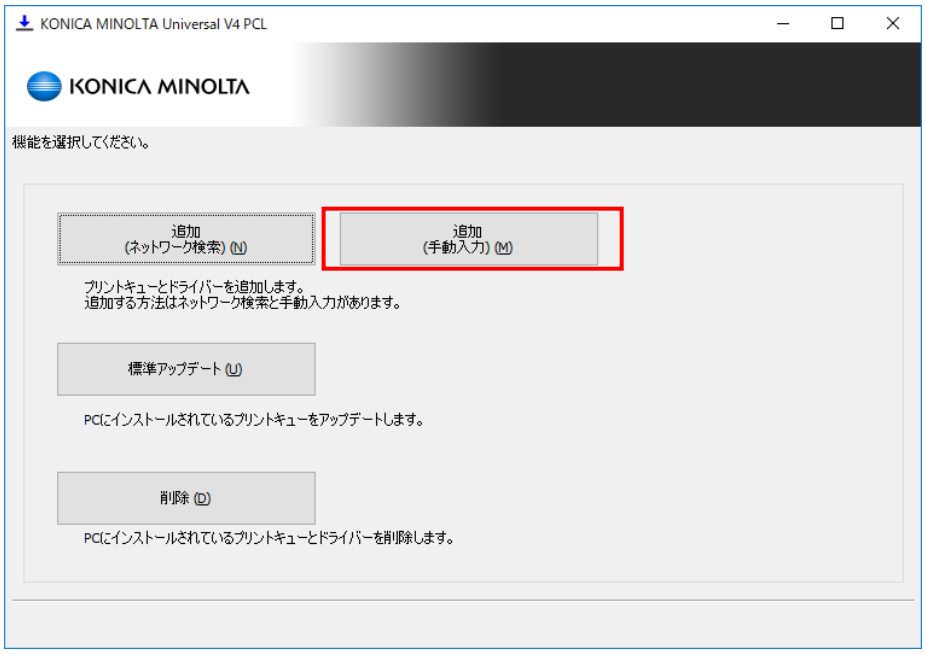

図 3.2-10　機能選択画面

4. 「追加(手動入力)」の設定画面が表示されます。左下の「リストに追加」ボタンを押してリストに行を追加します。

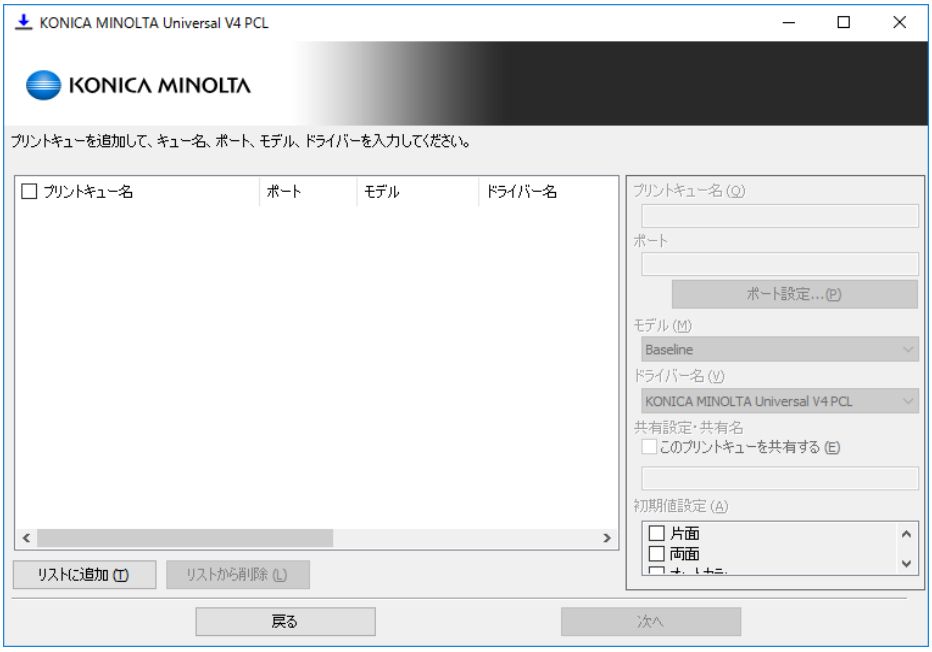

図 3.2-11　インストール手動入力画面

5. 追加された行を選択して、右側の設定画面でプリントキュー名やポートなどの情報を入力します。追加したいプリントキューの行の先頭にチェックが入っていることを確認して「次へ」ボタンを押します。

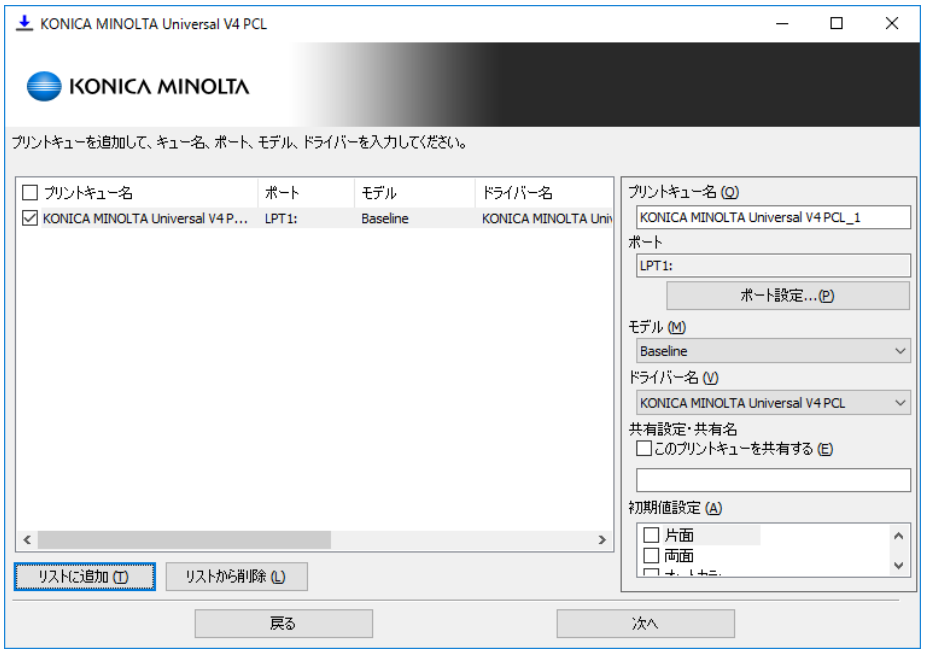

図 3.2-12　インストール手動入力画面(続き)

6. これ以降の手順は、3.2.1 付属のツール(Setup.exe)を用いてネットワーク検索でインストールを行う場合の手順 7 以降と同じです。

3.2.3. 手動でインストールを行う場合

Windows の「プリンターの追加」ウィザードを使用してインストールを行います。

1. 「デバイスとプリンター」フォルダーを開き、「プリンターの追加」を押します。
2. 「プリンターの追加」ウィザードが起動されます。「プリンターが一覧にない場合」を押します。

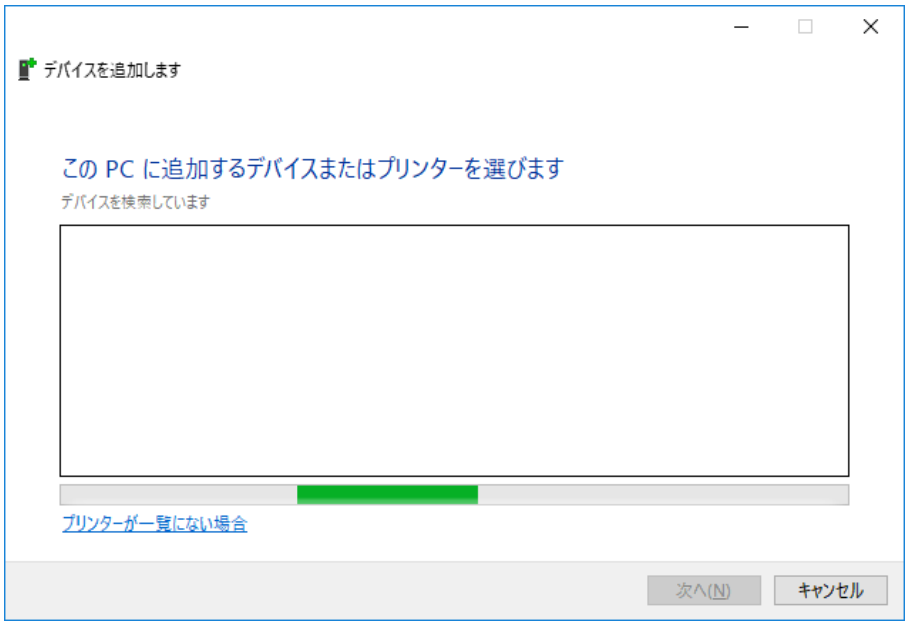

図 3.2-13　デバイス検索画面

3. 既にポートが存在する場合に「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する」を選択して既存ポートを選びます。存在しない場合に「TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する」を選択し、「次へ」を押します。

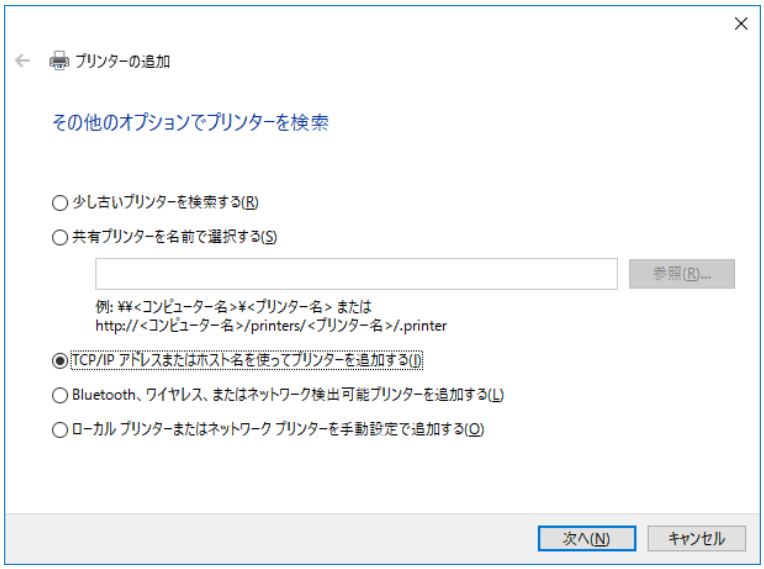

図 3.2-14　プリンターの追加オプション選択画面

4. 「ホスト名または IP アドレス」欄に IP を入力し、「次へ」を押します。

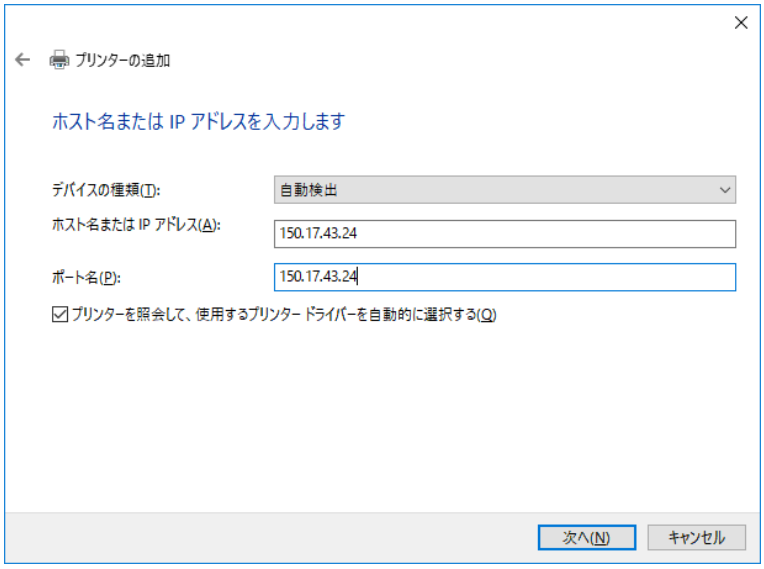

図 3.2-15　ホスト名と IP 入力画面

5. 「ディスク使用」を押します。

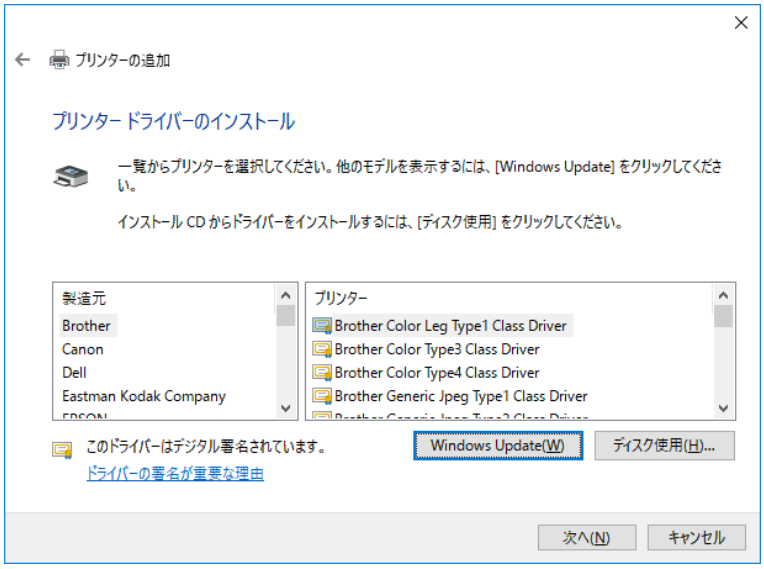

図 3.2-16　プリンタードライバー選択画面

6. 「参照」を押します。

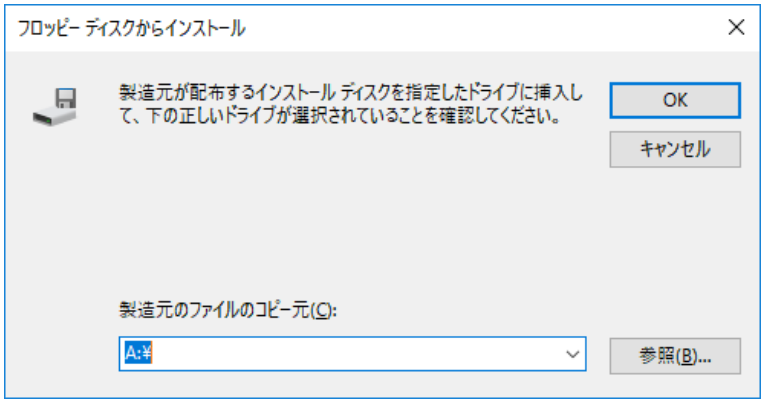

図 3.2-17 ディスク選択画面

7. ドライバーの保存場所にアクセスし、「KOBxxK_01」を選択し、「開く」を押します。

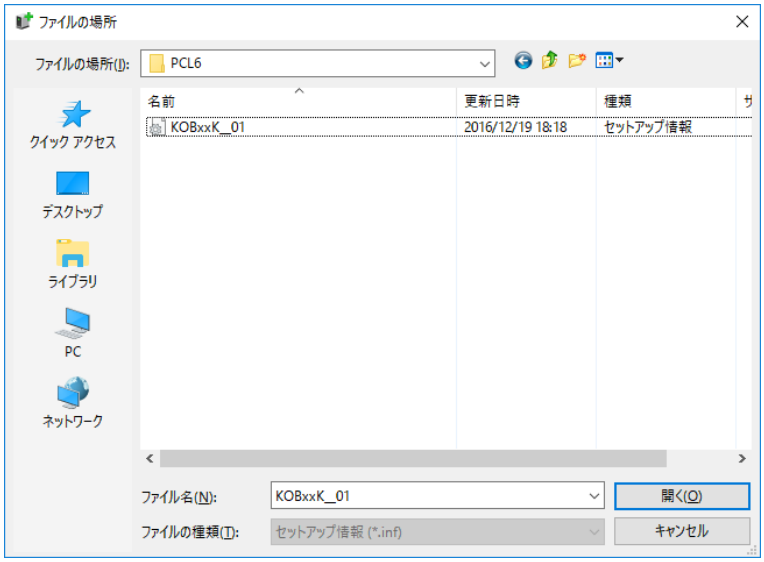

図 3.2-18 ファイル選択画面

8. 「OK」を押します。

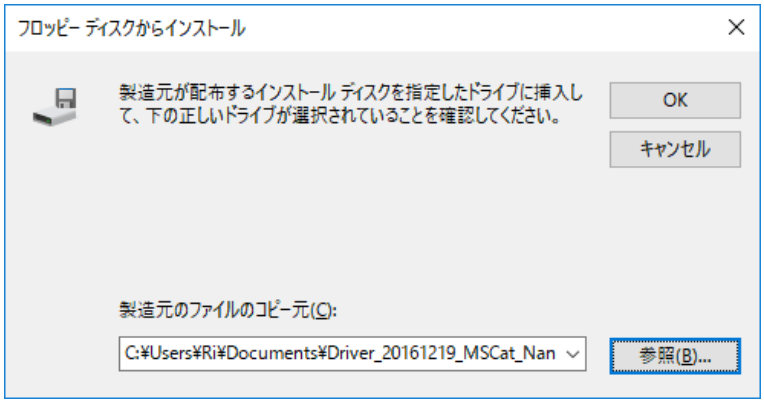

図 3.2-19　ディスク選択画面

9. 選択されているプリンターが「KONICA MINOLTA Universal V4 PCL」になっていることを確認し、「次へ」を押します。

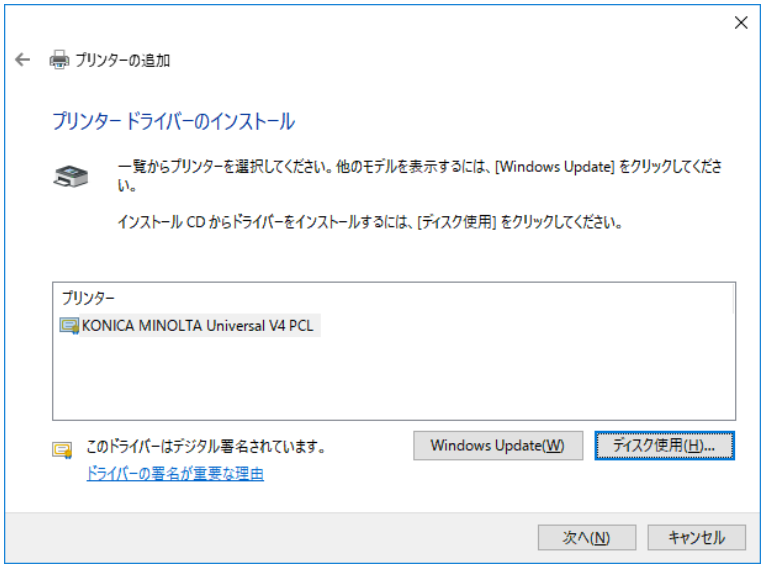

図 3.2-20　プリンタードライバー選択画面

10. プリンター名を修正できます。修正しなければそのまま「次へ」を押します。

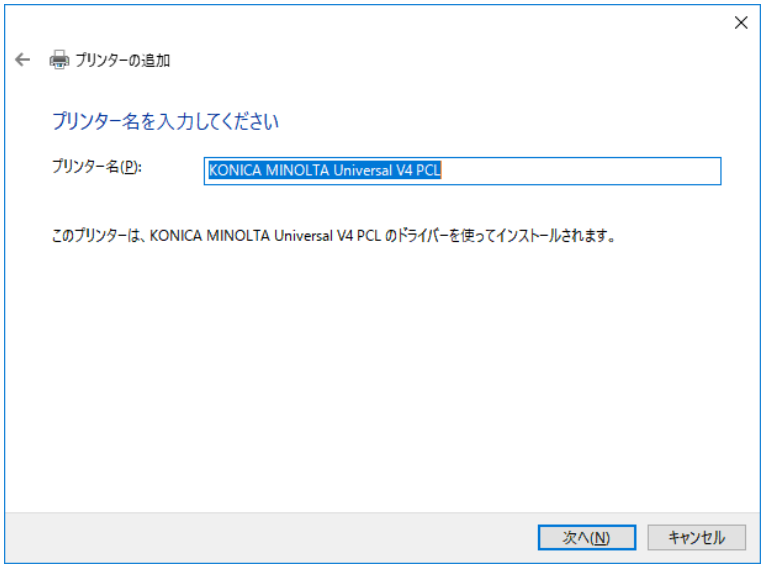

図 3.2-21　プリンター名入力画面

11. プリンターをインストール中の画面が表示されます。

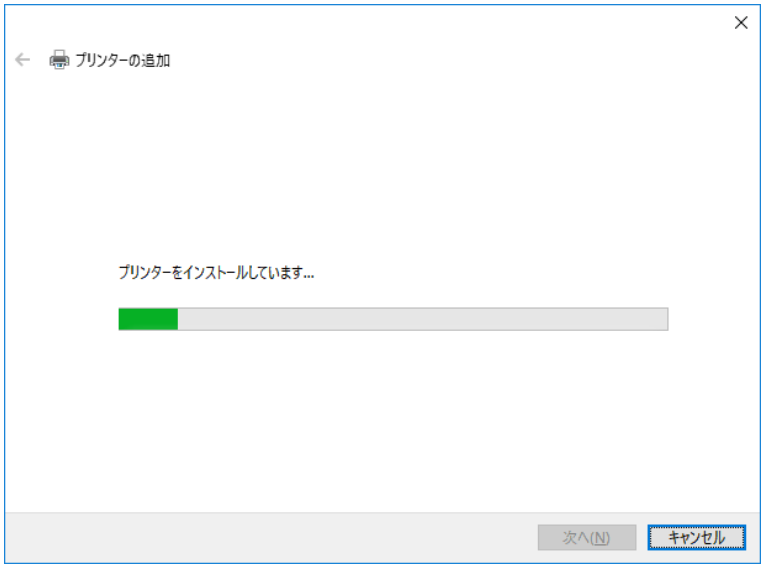

図 3.2-22　インストール進行中画面

12. プリンターの共有設定画面が表示されます。共有したい場合は共有情報を設定し、共有しない場合は「このプリンターを共有しない」を選択し、「次へ」を押します。

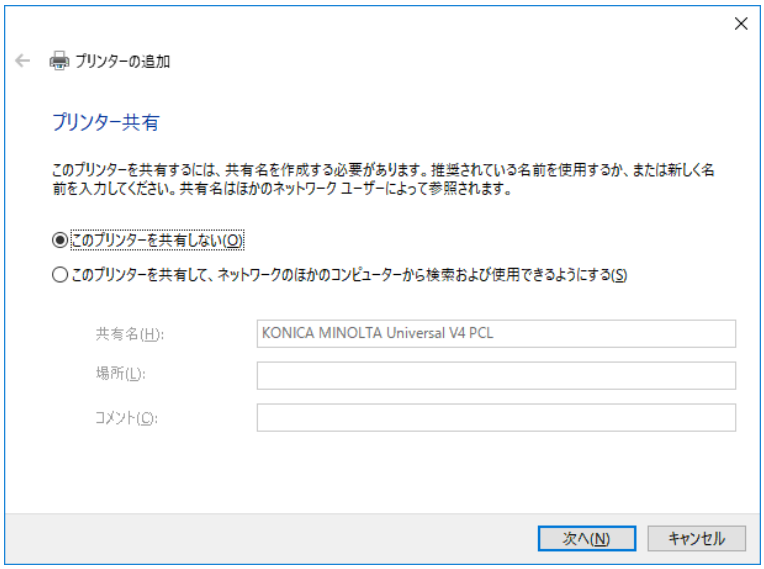

図 3.2-23　共有設定画面

13. インストールが完了しました。「完了」ボタンを押して画面を閉じます。

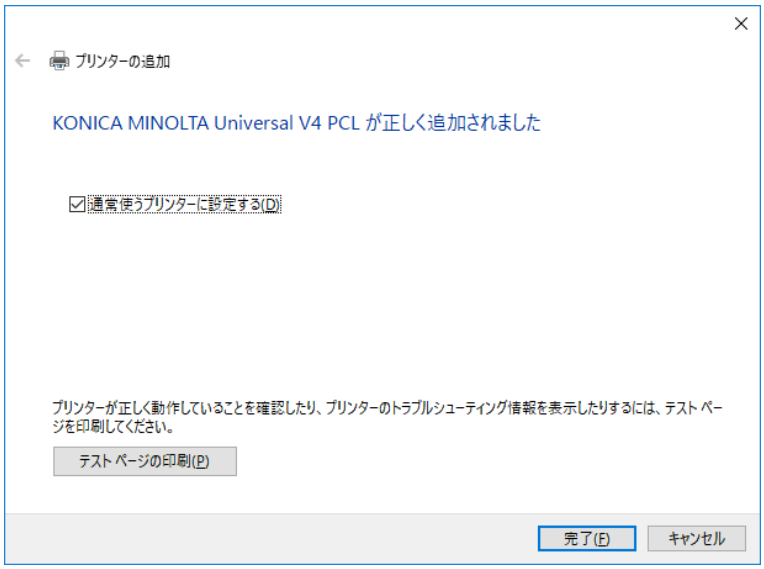

図 3.2-24　インストール完了画面

この方法でインストールを行った場合は、機種は自動で選択されません。機種の選択も引き続き行います。

14. 「デバイスとプリンター」フォルダーより追加したプリンターを右クリックして印刷設定画面を開きます。

15. 以下のメッセージが印刷設定画面に表示されるので、メッセージをクリックします。「デバイスの設定」でモデルを設定してください。

図 3.2-25　印刷設定画面

16. 確認画面が表示されます。現在の印刷設定を保存したい場合は「はい」を、保存したくない場合は「いいえ」を選択してください。

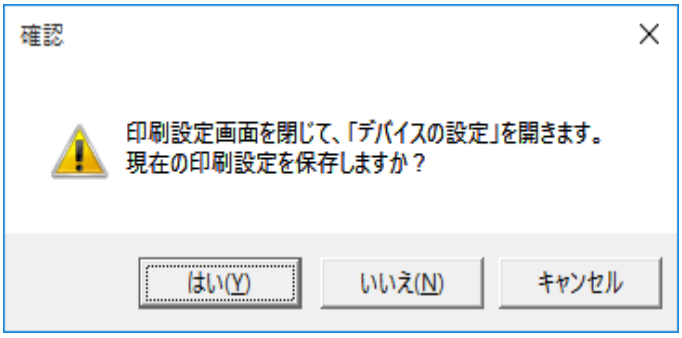

図 3.2-26　印刷設定保存確認画面

17. 機種選択画面が表示されるので、機種を選択して「OK」ボタンを押します。(「自動取得」ボタンを押すと、ポートで指定した装置と通信して機種を自動で判別します。)

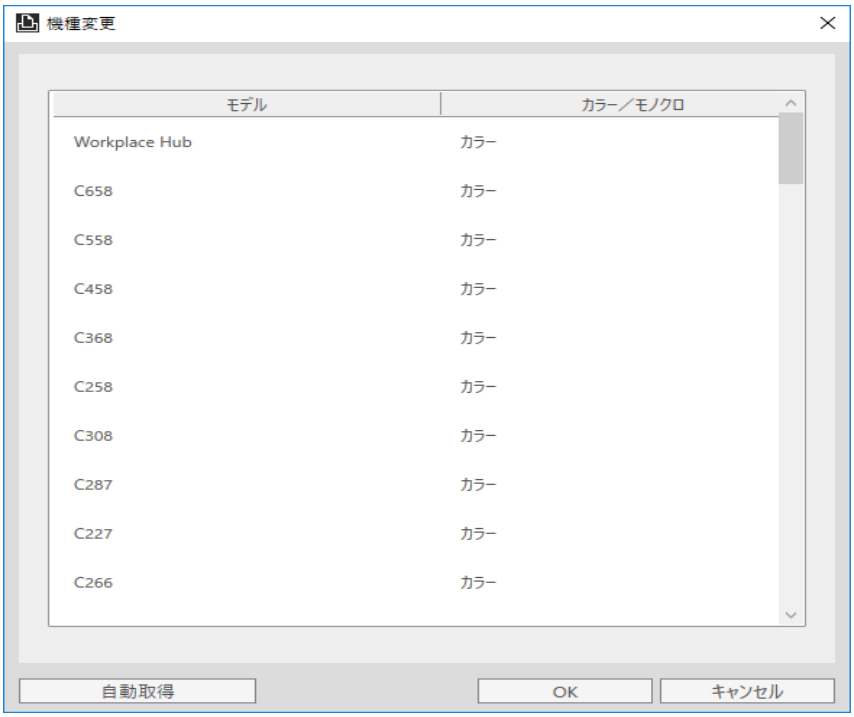

図 3.2-27　機種選択画面

18. デバイスの設定画面が表示されます。デバイスについての設定ができます。変更がなければそのまま「OK」を押して画面を閉じます。

図 3.2-28　デバイスの設定画面

3.2.4. Point and Print 環境におけるインストール

V4UPD について Point and Print 環境で共有プリンターをインストールする場合に、通常の共有プリンターのインストールを行った後にクライアント PC にもドライバーをインストールする必要があります。

まずは共有プリンターをインストールします。

1. 「デバイスとプリンター」フォルダーを開き、「プリンターの追加」を押します。
2. 「プリンターの追加」ウィザードが起動されます。「プリンターが一覧にない場合」を押します。

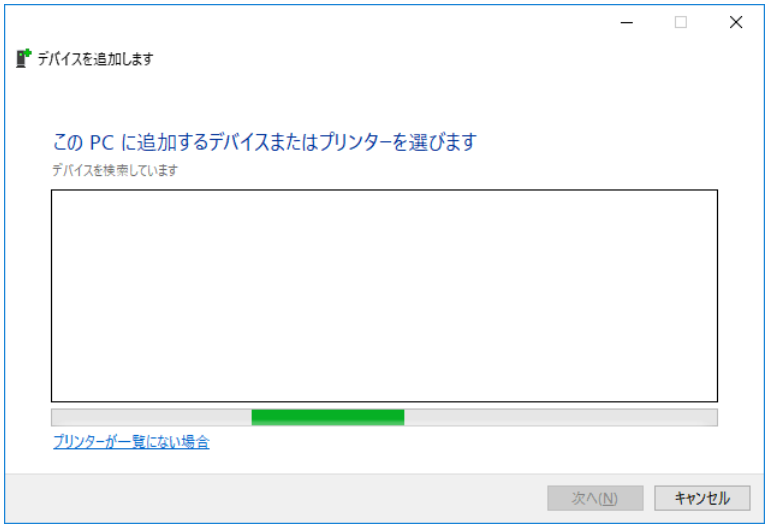

図 3.2-29　デバイス検索画面

3. 「共有プリンターを名前で選択する」を選択し、共有プリンターのパスを直接入力するか「参照」ボタンよりネットワーク検索で共有プリンターを選択します。

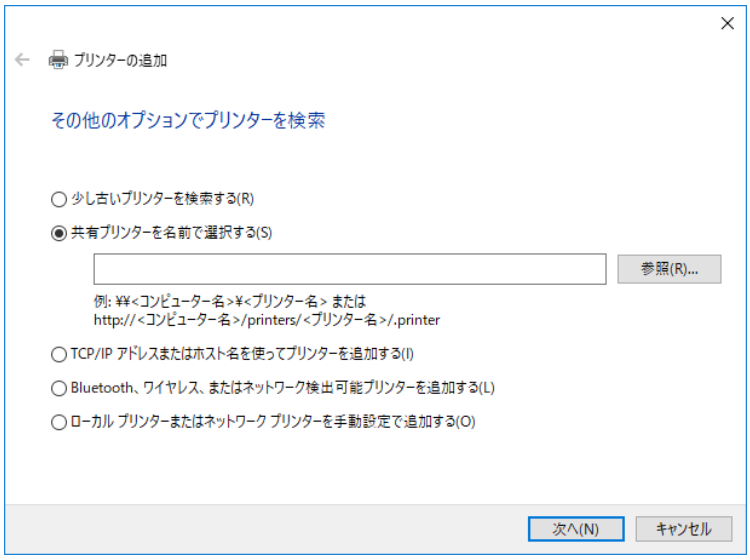

図 3.2-30-1 プリンターの追加オプション選択画面

4. 「参照」ボタンを押すと選択可能なコンピューター一覧が表示されます。ネットワークプリンターを選択するか、プリンター名を入力して、「選択」ボタンを押します。

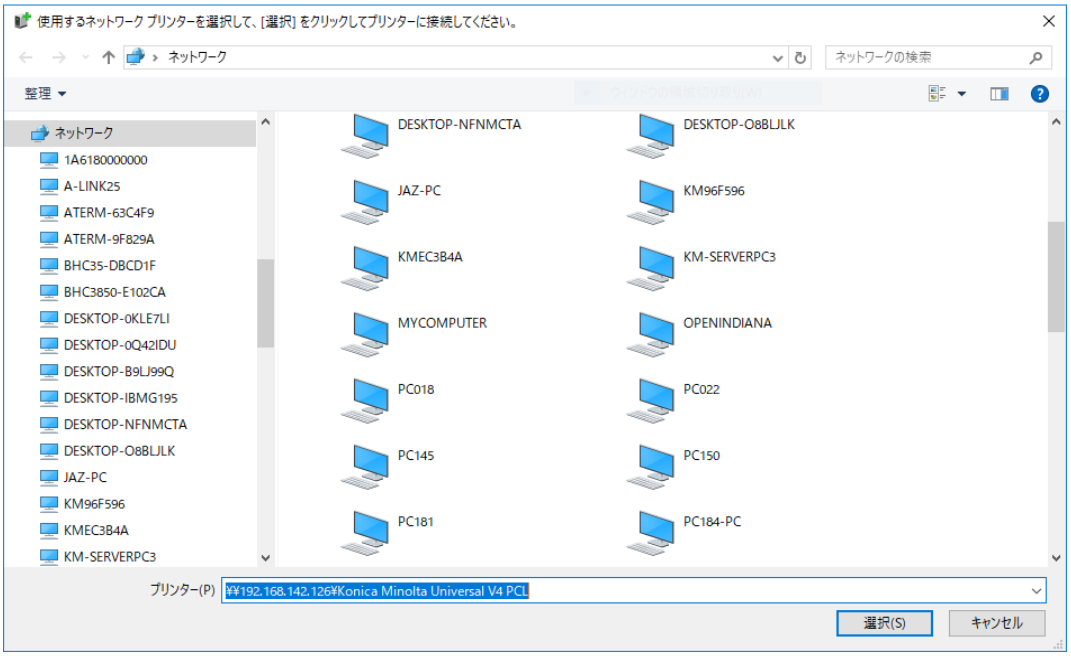

図 3.2-31-2 ネットワークプリンター選択画面

5. ネットワーク認証が必要な場合は、「ネットワーク資格情報の入力」の画面が表示されます。ネットワーク資格情報の入力画面において、管理者アカウントとパスワードを入力します。その際、必ず「資格情報を記憶する」のチェックボックスにチェックしてください。
このチェックが無い場合は資格情報が継承されず、正しいインストールが出来ません。
入力及びチェック後に、「OK」を押します。

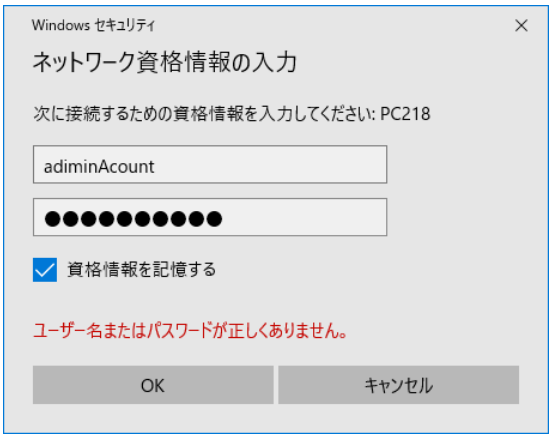

図 3.2-32-3 ネットワーク資格情報の入力画面

もし「資格情報を記憶する」のチェックボックスにチェックがないまま、「OK」を選択しインストールを継続した時は、再インストールを行うか、資格情報マネージャを利用しネットワークの資格情報の登録を行ってください。

6. プリンターの追加オプション選択画面に戻り、「次へ」を選択

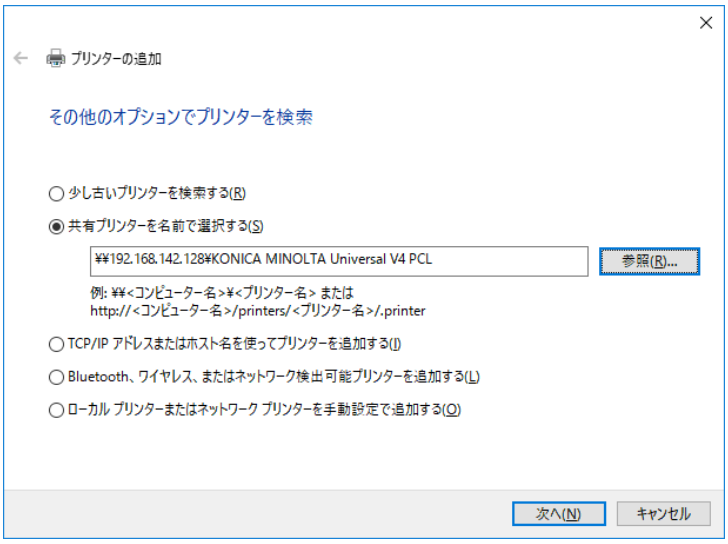

図 3.2-33-４プリンターの追加オプション選択画面

7. 接続中と表示されます。

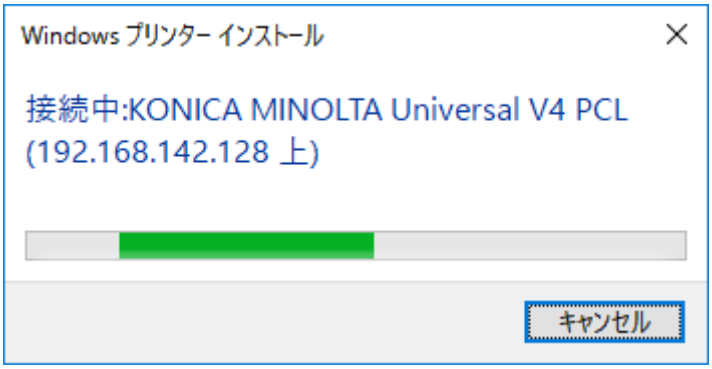

図 3.2-34　接続中画面

8.　正しく追加されると以下の画面が表示されます。「次へ」を押します。

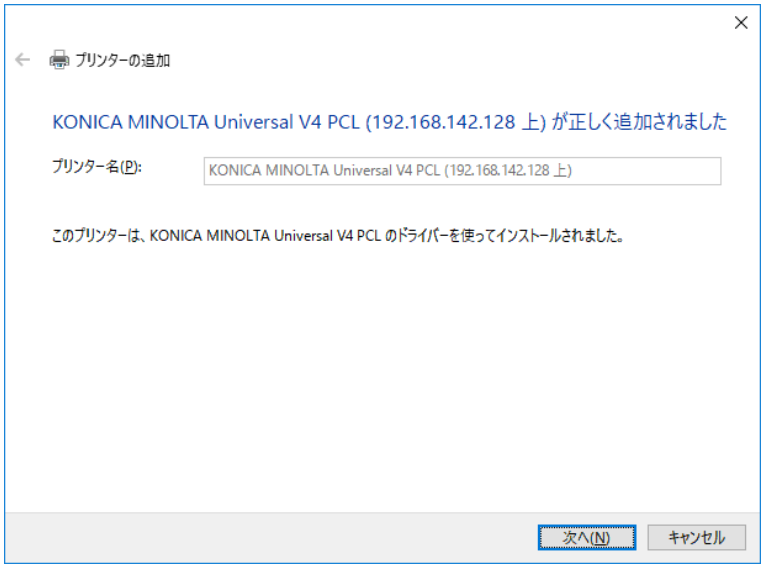

図 3.2-35　追加完了画面

9.　「完了」を押して画面を閉じます。

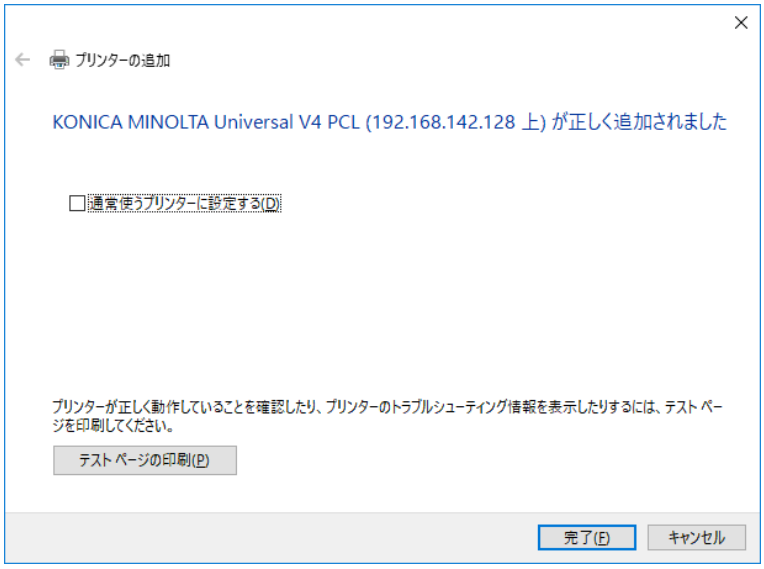

図 3.2-36　インストール完了画面

続いてはクライアント PC にドライバーをインストールします。2 つの方法があります。

方法１　付属のツール(Setup.exe)を用いてドライバーのインストールを行う場合

1.　「Setup.exe」を実行してください。

2.　「ソフトウェア使用許諾契約書」をご確認の上、問題なければ「同意します」ボタンを押してください。

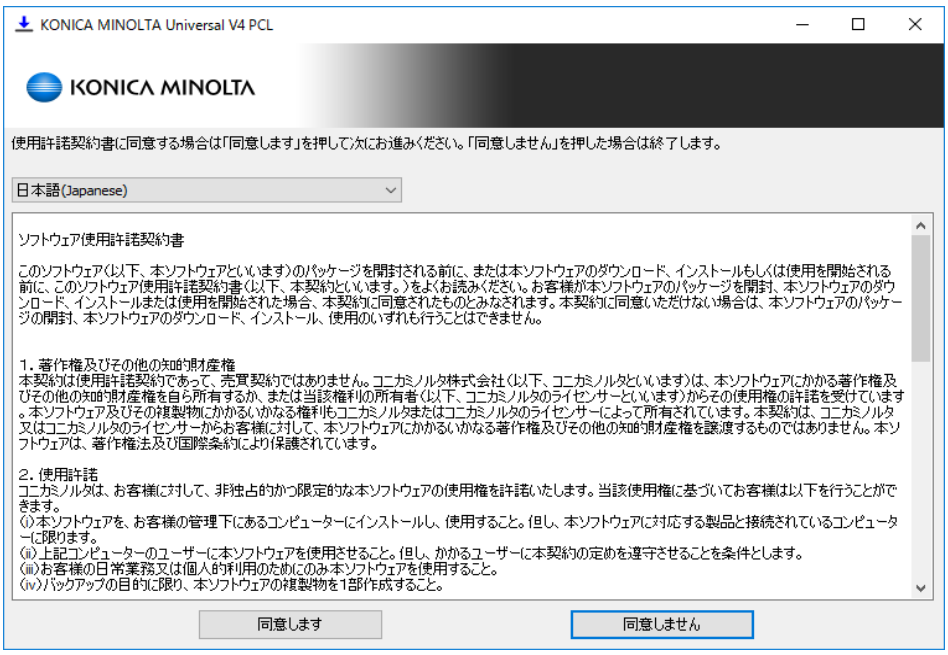

図 3.2-37　ソフトウェア使用許諾契約書画面

3.　「標準アップデート」ボタンを押します。

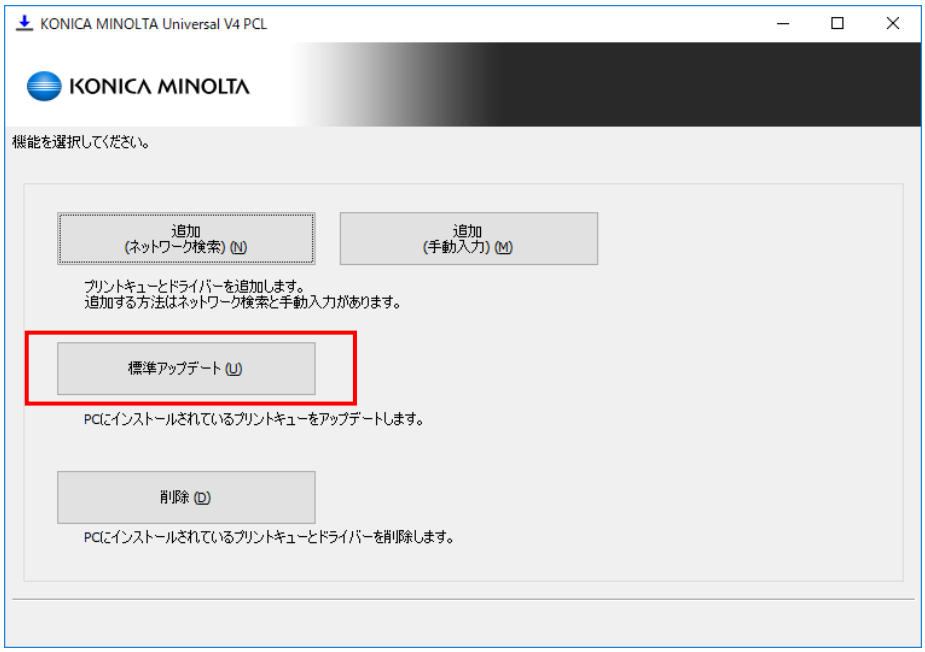

図 3.2-38　機能選択画面

4. プリントキュー名に先ほどインストールした共有プリンターのキュー名が表示されます。「次へ」ボタンを押してください。

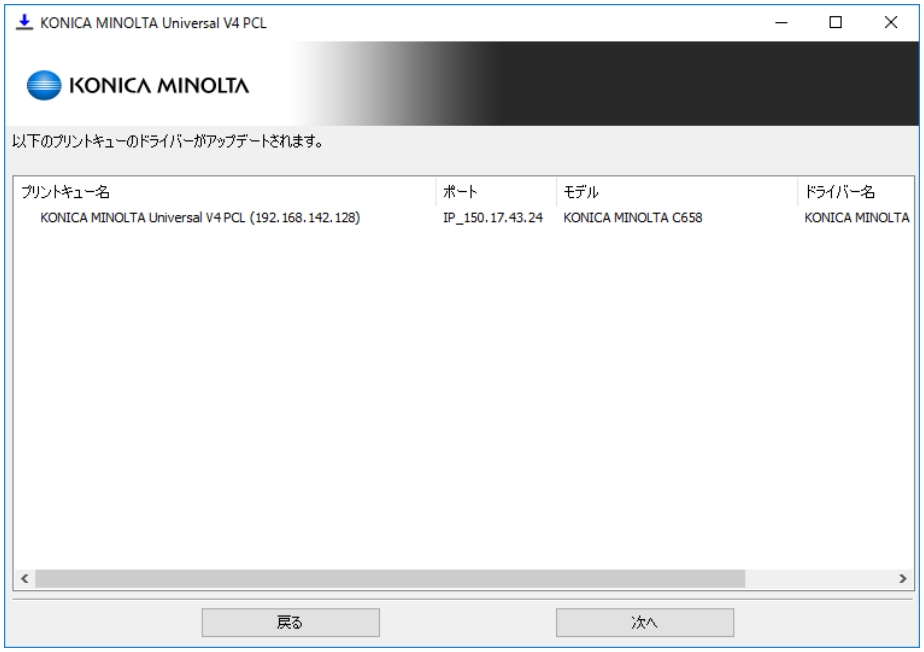

図 3.2-39　プリントキュー一覧画面

5. 確認画面が表示されます。インストールを開始するには「更新」ボタンを押してください。

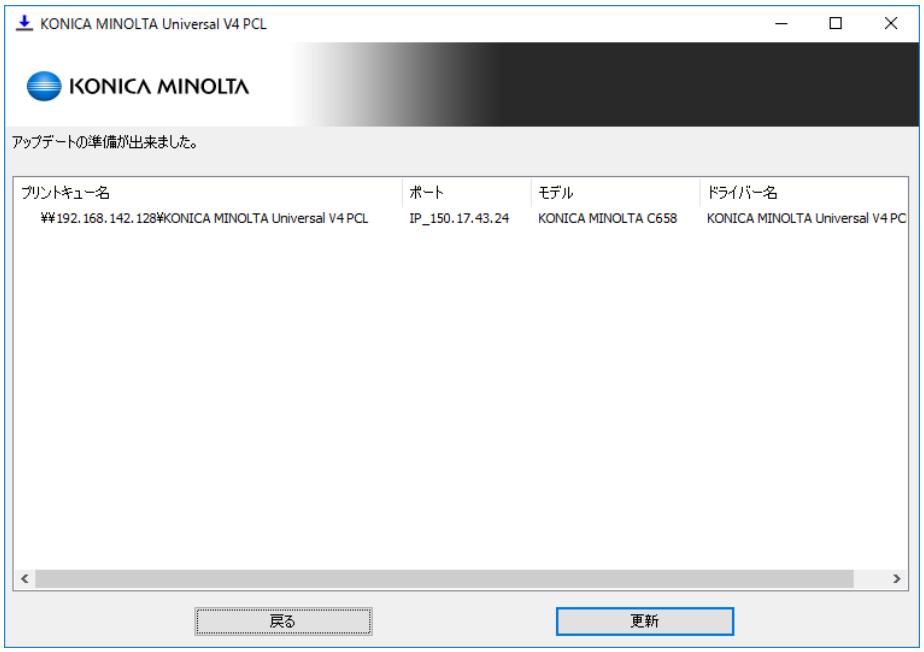

図 3.2-40　インストール確認画面

6. インストールの進行状況を示す画面が表示されます。

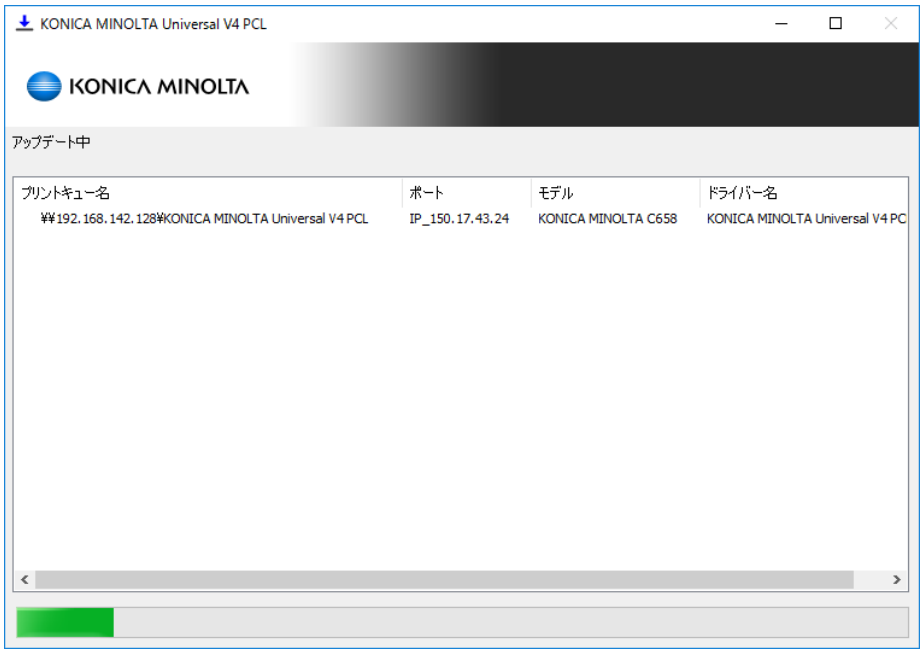

図 3.2-41　インストール処理画面

7. インストールが完了しました。「OK」を押して画面を閉じます。

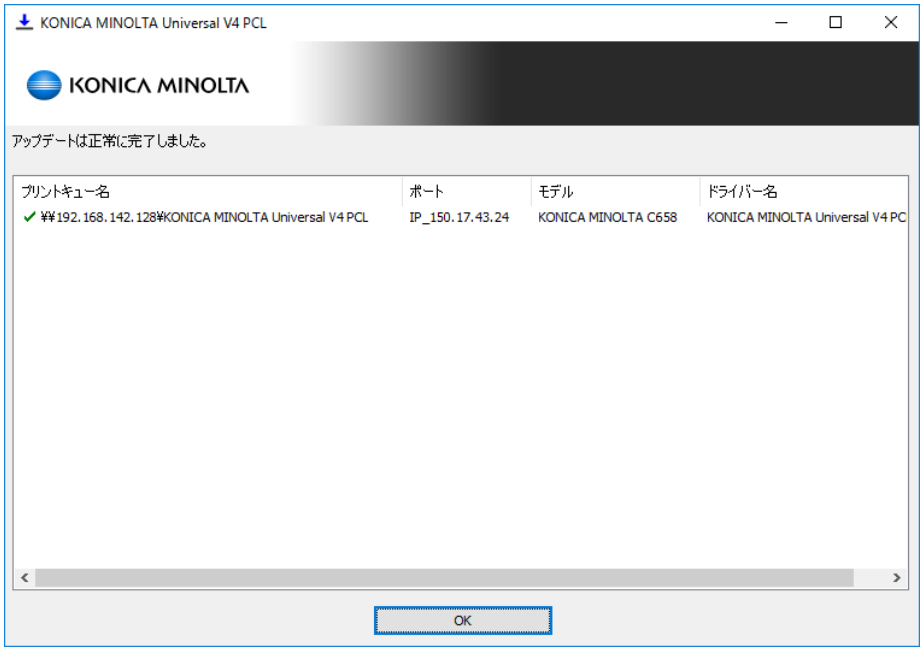

図 3.2-42　インストール完了画面

方法 2　手動でドライバーのインストールを行う場合

1.　「デバイスとプリンター」フォルダーを開き、「プリントサーバープロパティ」を押します。プリントサーバープロパティ画面が表示されるので「ドライバー」タブで「追加」ボタンを押してください。

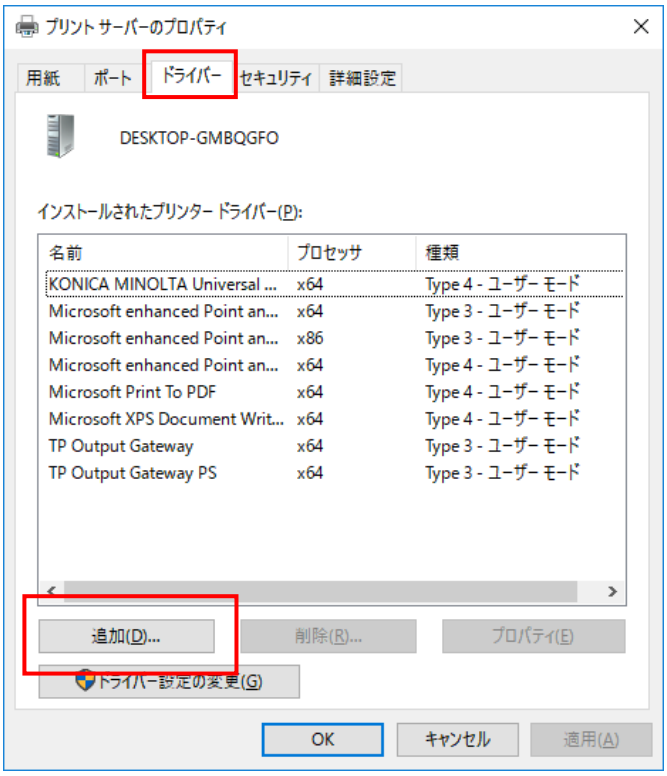

図 3.2-43　プリントサーバープロパティ画面

2.　「次へ」を押します。

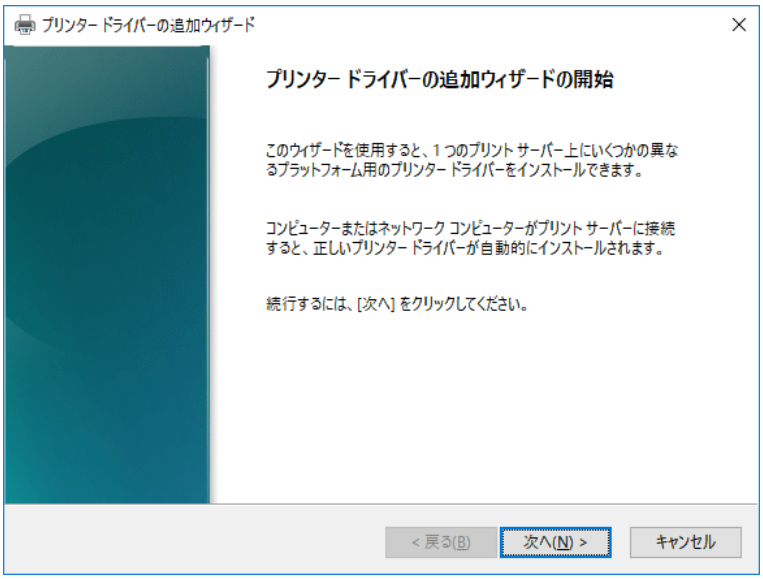

図 3.2-44　プリンタードライバー追加ウィザード画面

3. プロセッサを選択して「次へ」を押します。

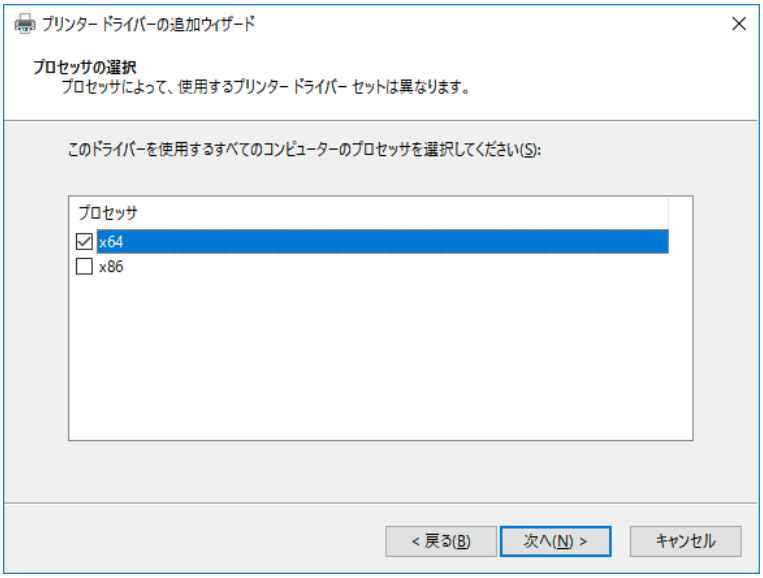

図 3.2-45　プロセッサ選択画面

4. 「ディスク使用」を押します。

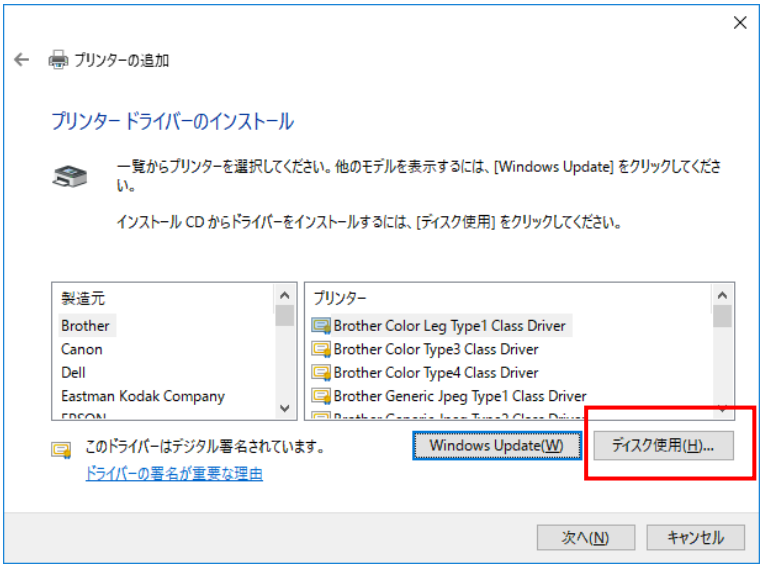

図 3.2-46　プリンタードライバー選択画面

5. 「参照」を押します。

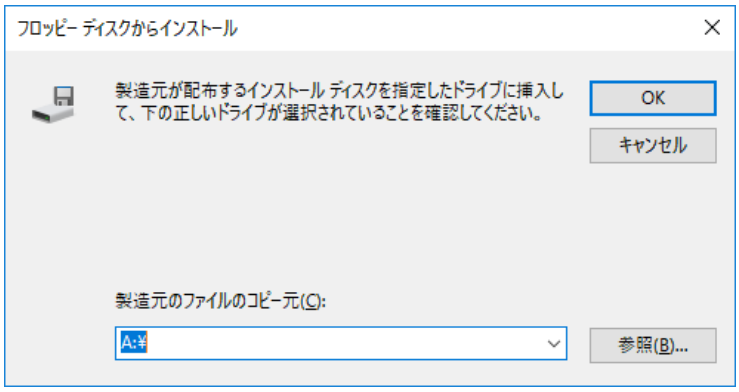

図 3.2-47 ディスク選択画面

6. ドライバーの保存場所にアクセスし、「KOBxxK_01」を選択し、「開く」を押します。

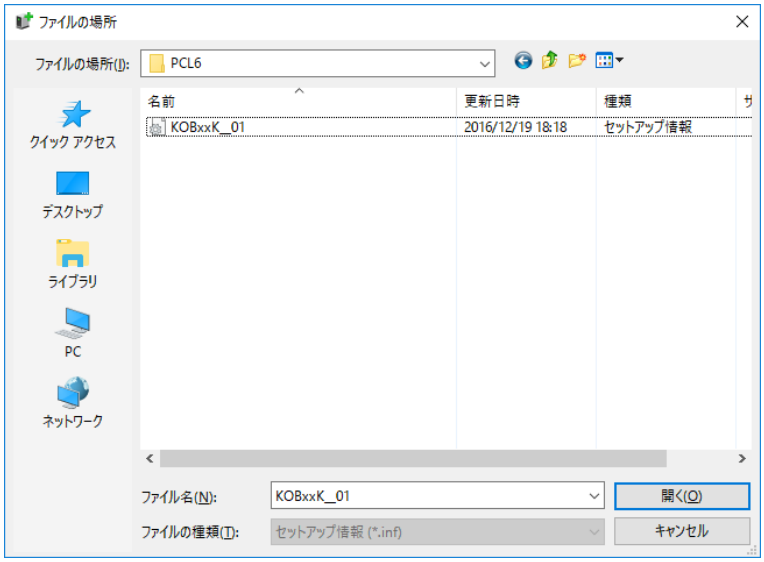

図 3.2-48 ファイル選択画面

7. 「OK」を押します。

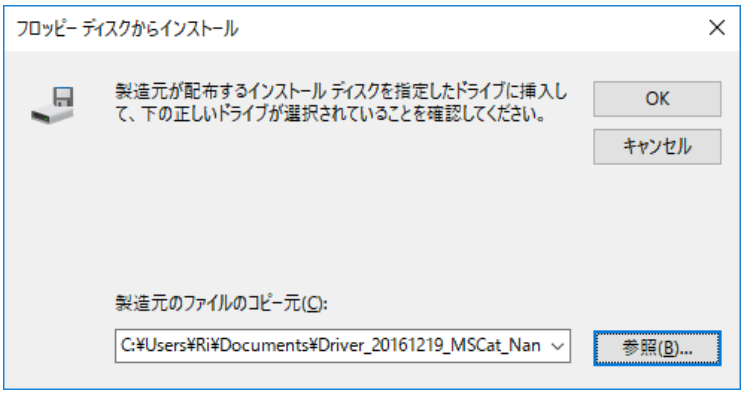

図 3.2-49 ディスク選択画面

8. 選択されているプリンターが「KONICA MINOLTA Universal V4 PCL」になっていることを確認し、「次へ」を押します。

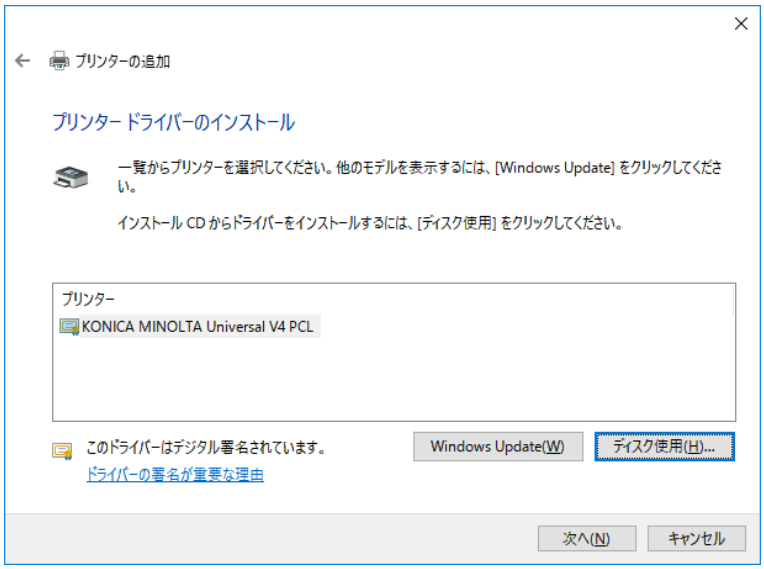

図 3.2-50　プリンタードライバー選択画面

9. インストールが完了しました。「完了」ボタンを押して画面を閉じます。

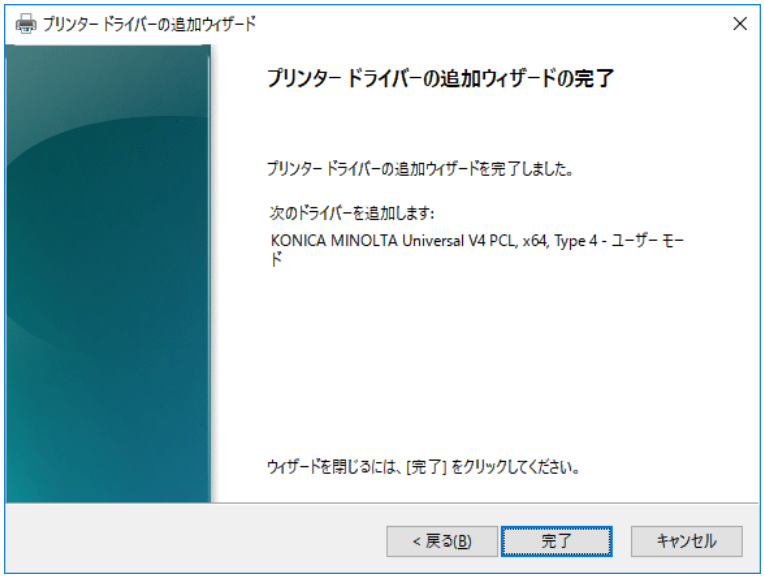

図 3.2-51　プリンタードライバー追加完了画面

10. プリントサーバープロパティ画面で「OK」を押して画面を閉じます。

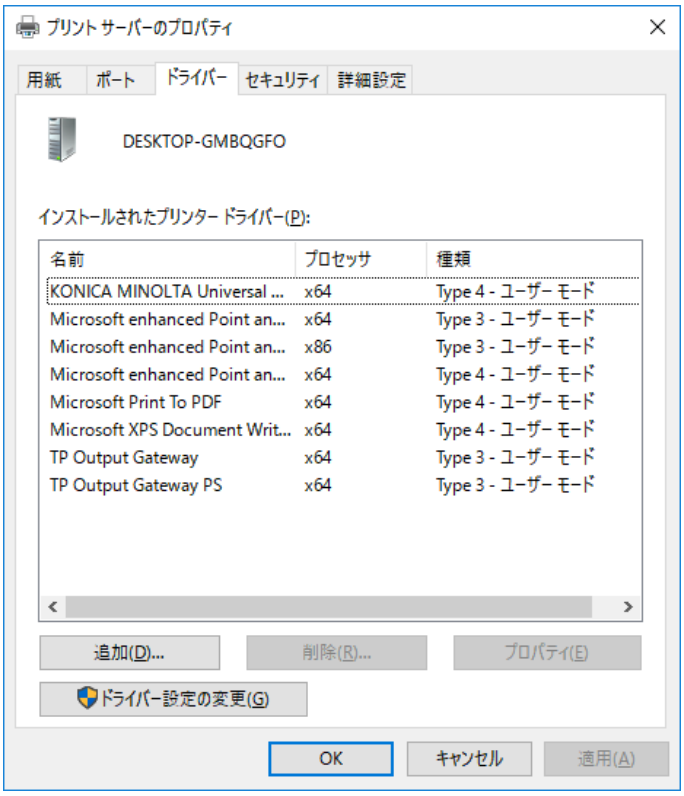

図 3.2-52　プリントサーバープロパティ画面

3.2.5. Windows Store Device App のインストールについて

Windows ストアアプリ用の印刷設定画面である Windows Store Device App についてはドライバーをインストール後に自動的に Windows ストアからダウンロードしインストールされます。インストール完了後に Windows のスタートメニューから「KONICA MINOLTA Print Experience」を確認できます。

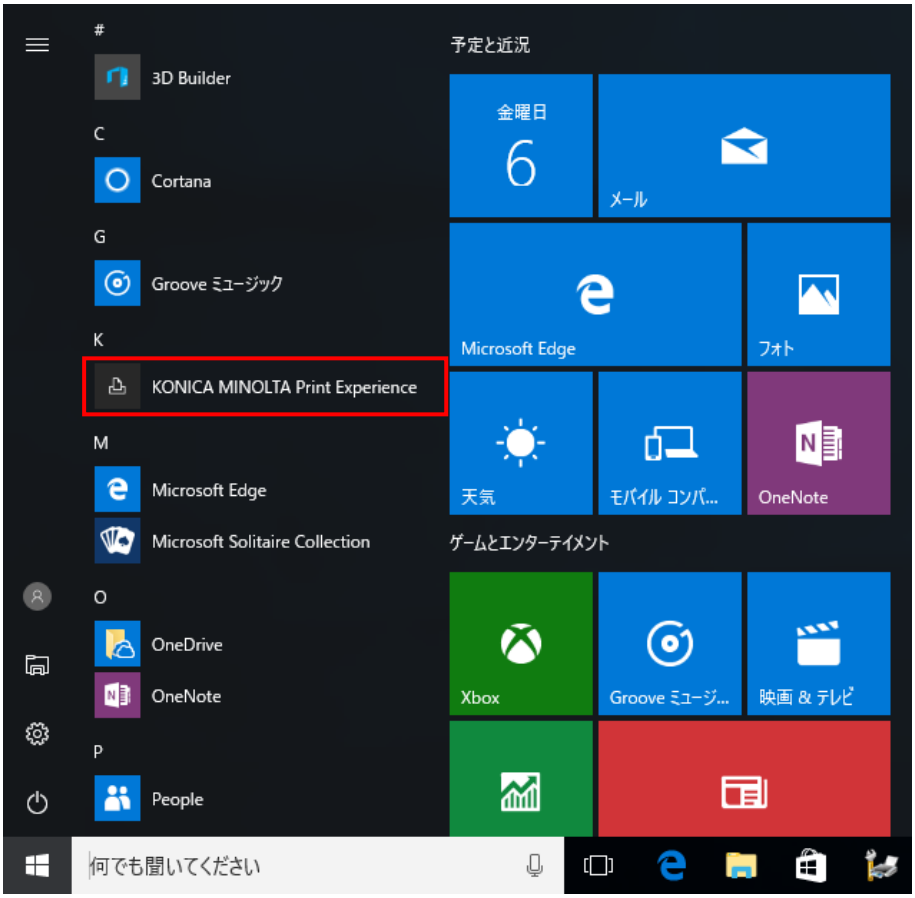

図 3.2-53　Windows10 のスタートメニュー

自動的にダウロードされない場合は以下を確認してください。

- インターネットに接続していること。
- Windows ストアにアクセスできること。

3.3. アンインストール

3.3.1. 付属のツール(Setup.exe)を用いてインストールを行った場合

付属のツールを用いてインストールを行った場合に、そのツールが OS にインストールされていますので、それを使用してアンインストールを行ってください。

1. 下記の方法でアンインストーラーを立ち上げてください。
   「コントロールパネル」->「プログラムと機能」->「KONICA MINOLTA Universal V4 PCL」をダブルクリック

2. 削除できるプリントキューとドライバーが表示されますので、削除したいものにチェックを入れて「次へ」ボタンを押してください。

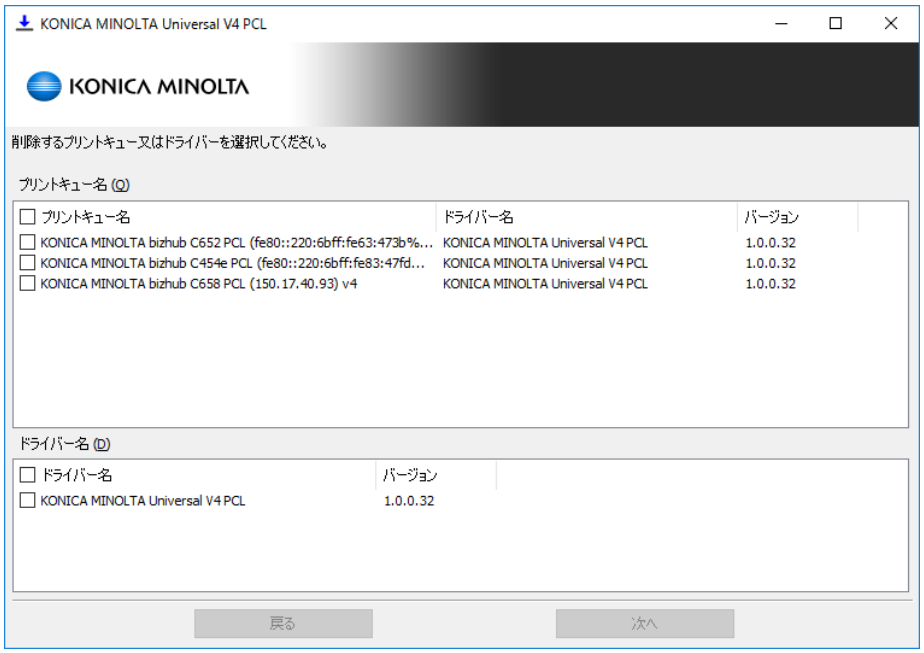

図 3.3-1　アンインストール対象選択画面

3. ドライバーの削除を選択した場合に、そのドライバーを使用する全てのプリントキューが削除されます。

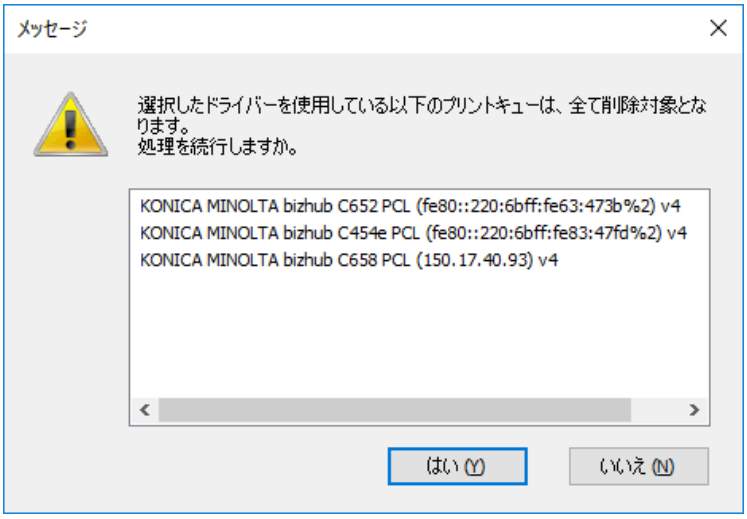

図 3.3-2　アンインストール影響通知画面

4. 削除の確認画面が表示されます。

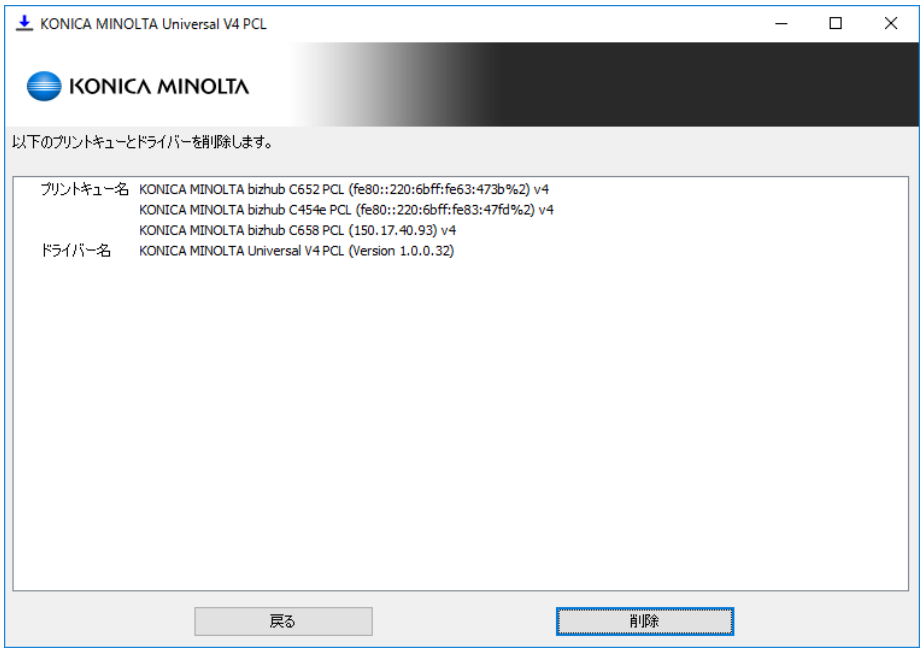

図 3.3-3　アンインストール確認画面

5. アンインストールの進行状況を示す画面が表示されます。

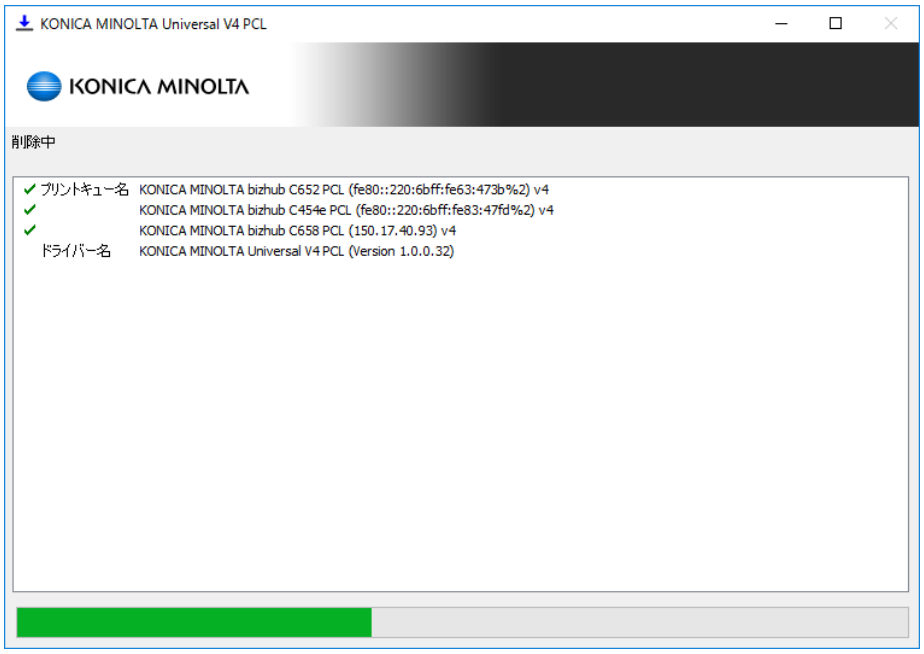

図 3.3-4　アンインストール状況画面

6. アンインストールが完了しました。

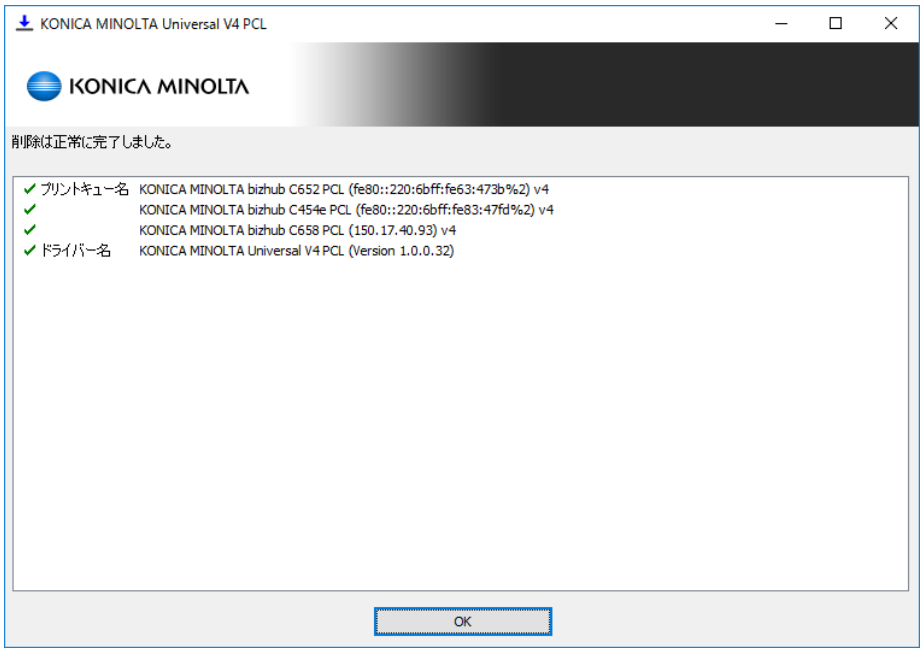

図 3.3-5　アンインストール完了画面

3.3.2. 手動でインストールを行った場合

手動でインストールを行った場合は、下記の手順に従い、手動でアンインストールを行う必要があります。

1. アンインストールしたいドライバー「KONICA MINOLTA Universal V4 PCL」を使用している全てのプリントキューを削除してください。
2. 「プリントサーバープロパティ」画面の「ドライバー」タブで「KONICA MINOLTA Universal V4 PCL」を削除します。

3.3.3. Point and Print 環境におけるアンインストール

Point and Print で使用している場合は、クライアント側でもドライバーの削除が必要となります。以下の手順で、ドライバーを削除します。

1. クライアント PC 上でプリンターフォルダーを開きます。
2. 共有した V4 UPD のプリントキューを全て削除します。
3. 「プリントサーバープロパティ」画面の「ドライバー」タブで「KONICA MINOLTA Universal V4 PCL」を削除します。

3.3.4. Windows Store Device App のアンインストールについて

Windows Store Device App をアンインストールする方法は他の Windows ストアアプリと同じです。

Windows スタートメニューから「KONICA MINOLTA Print Experience」を見つけて、右クリックします。表示されたメニューから「アンインストール」を選択します。

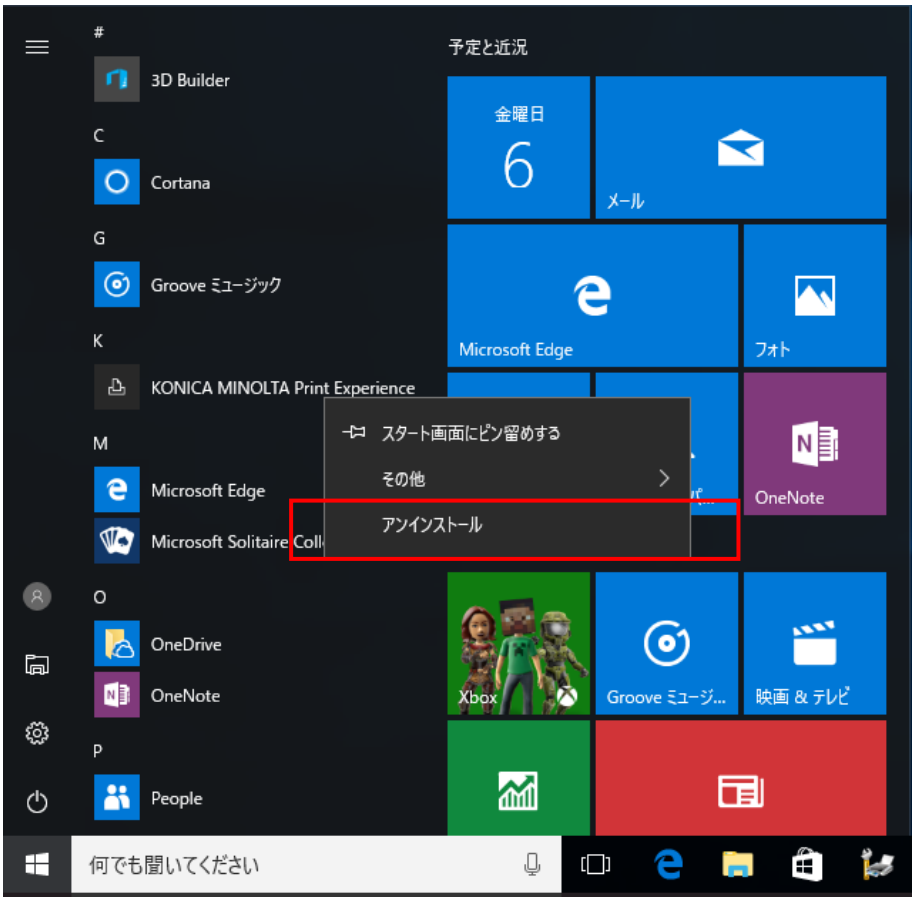

図 3.3-6　Windows10 のスタートメニュー

4. V4 UPD の UI

4.1. 印刷設定画面

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver はタッチ操作に対応した新しい UI を搭載しています。デスクトップアプリ用の印刷設定画面と Windows ストアアプリ用の印刷設定画面の二つの画面があります。

デスクトップアプリ用の印刷設定画面

デスクトップアプリ用の印刷設定画面のトップ画面の構成は下記になります。

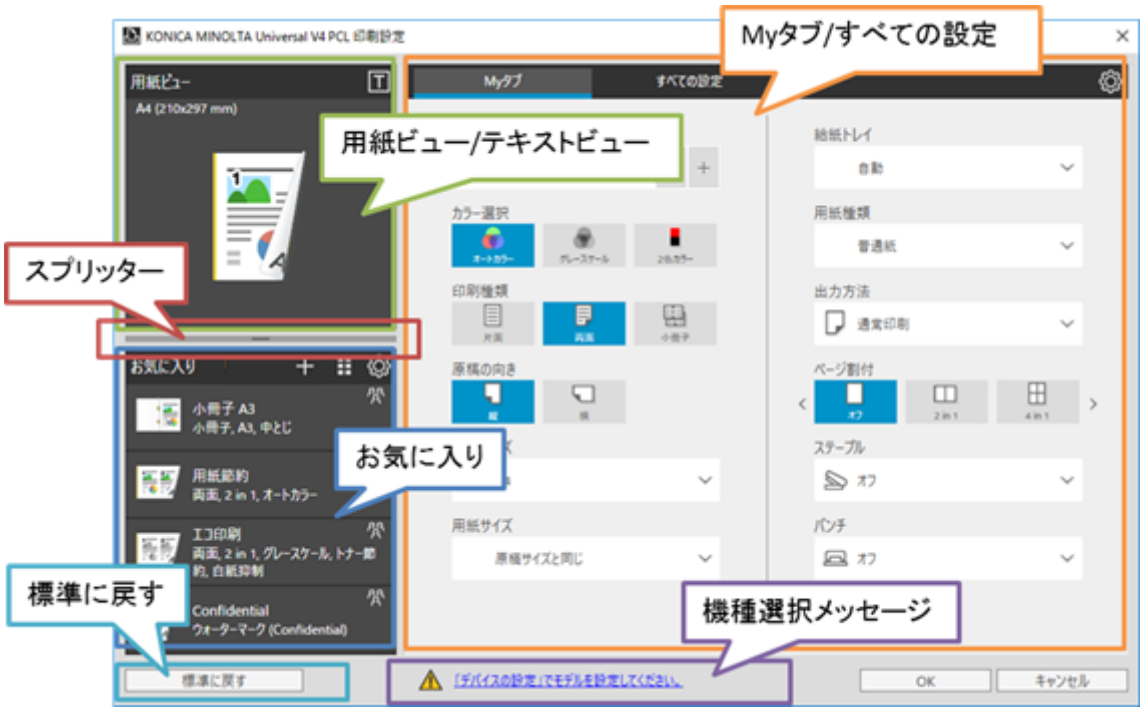

図 4.1-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－My タブ

それぞれのエリアについての説明は下記の通りとなります。

エリア	説明
用紙ビュー/テキストビュー	用紙ビューとテキストビューの二つの画面を切り替えて表示できます。
お気に入り	従来のお気に入り設定と同じ機能です。
My タブ/すべての設定	・「My タブ」と「すべての設定」の二つの画面に切り替えられます。 ・「My タブ」画面は、従来の My タブと同じ機能です。 ・「すべての設定」画面では、すべての印刷設定を設定できます。
スプリッター	用紙ビュー/テキストビューとお気に入りの高さを調整できます。
標準に戻す	以下の項目以外の設定をすべてデフォルト値に変更します。 ・子ダイアログの中の設定 ・お気に入りの項目と配置 ・My タブの項目と配置
機種選択メッセージ	・モデルが選択されていない場合と選択されているモデルが正しくない場合に警告のメッセージが表示されます。 ・クリックすると、機種選択ダイアログが表示されます。

表 4-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面の詳細

「すべての設定」タブを選択すると、以下の画面になります。
「すべての設定」画面では、「基本設定」、「レイアウト」、「仕上げ」、「カバーシート/挿入紙」、「スタンプ/ページ印字」、「画像品質」にグループ分けし、折りたたまれています。
各グループ名をクリックすることで、設定値が表示されます。

図 4.1-2　デスクトップアプリ用の印刷設定画面ーすべての設定

Windows ストアアプリ用の印刷設定画面

Windows ストアアプリ用の印刷設定画面のトップ画面の構成は下記になります。

図 4.1-3　Windows ストアアプリ用の印刷設定画面－My タブ

デスクトップアプリ用の印刷設定画面の構成と基本的には一緒ですが、以下の機能がサポートしていません。

- テキストビュー
- スプリッター
- 機種選択メッセージ

「すべての設定」タブを選択すると、以下の画面になります。

図 4.1-4　Windows ストアアプリ用の印刷設定画面－すべての設定

4.2. デバイスの設定画面

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver では、機種モデルの選択やデバイスについての設定ができます。

デスクトップアプリ用の印刷設定画面からデバイスの設定画面に入れます。手順は以下です。

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開きます。
2. 「すべての設定」をクリックします。

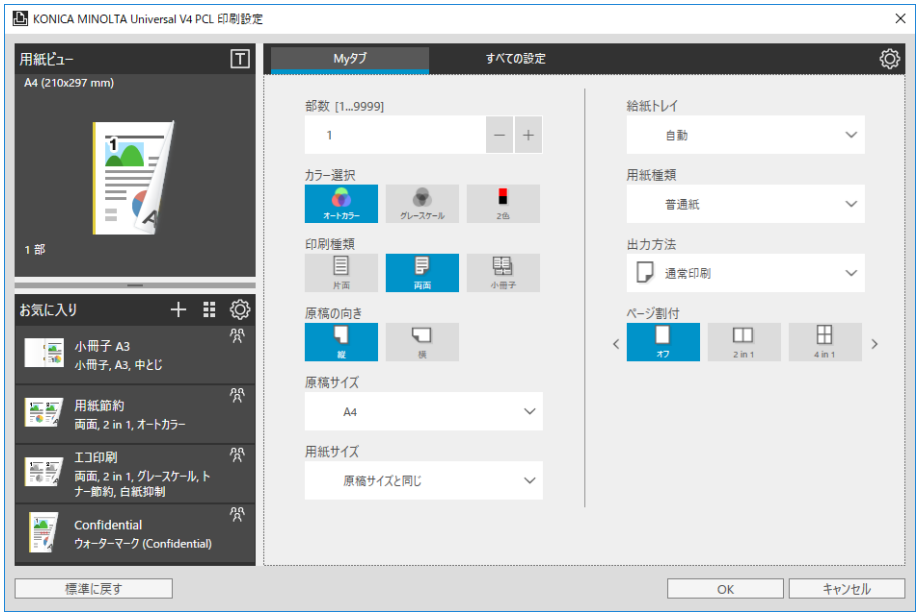

図 4.2-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－My タブ

3. 「その他」グループにある「デバイスの設定」をクリックします。

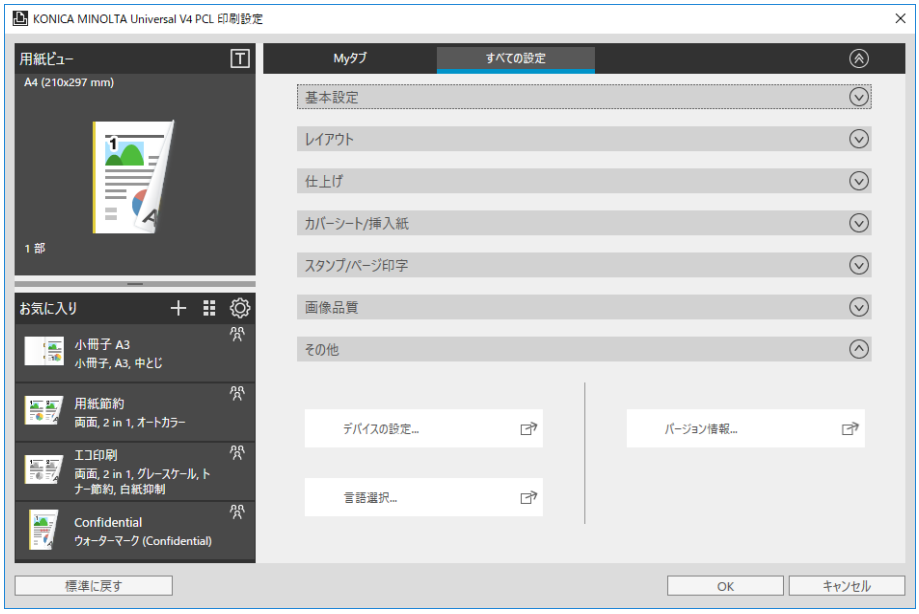

図 4.2-2　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－すべての設定

4. 確認画面が表示されます。現在の印刷設定を保存したい場合は「はい」を、保存したくない場合は「いいえ」を選択してください。

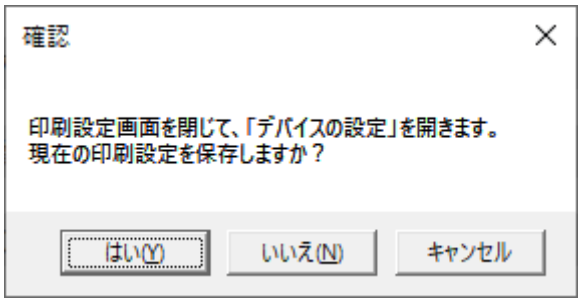

図 4.2-3　印刷設定保存確認画面

5. デバイスの設定画面が表示されます。

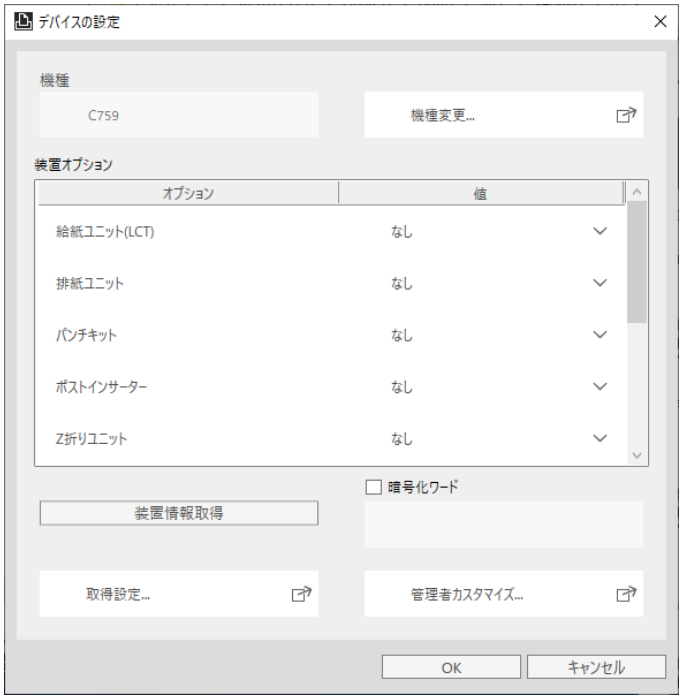

図 4.2-4　デバイスの設定画面

デバイスの設定画面の詳細の内容は下記の通りとなります。

項目名	説明
機種	選択されている機種名を表示します。
機種変更	「機種変更」 ダイアログを表示します。
装置オプション	本体のオプションの状態を表示します。
オプション	設定できるオプションを表示します。
値	各オプションに対する設定値を表示します。
装置情報取得	本体から情報を取得し、「装置オプション」、「暗号化ワード」に反映します。
暗号化ワード	ユーザー定義の「暗号化ワード」を設定するかどうかを指定します。
取得設定...	取得設定ダイアログを表示します。
管理者カスタマイズ...	「管理者設定」ダイアログを表示します。

表 4-2 デバイスの設定画面の詳細

4.3. スタートエクスペリエンス画面

「KONICA MINOLTA Print Experience」アプリを開くと、以下の画面が表示されます。

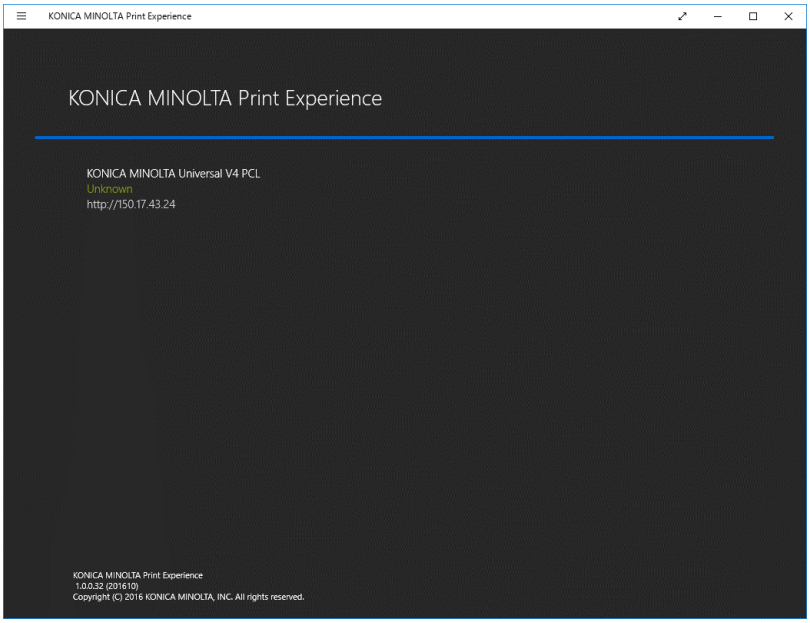

図 4.3-1 「KONICA MINOLTA Print Experience」画面

V4 プリンタドライバを使用しているプリンタの一覧が表示されます。URL が表示されている場合、クリック時にブラウザよりプリンタ情報を表示します。

5. V4 UPD の使用法

5.1. 機種切り替え方法

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver では、ドライバーの画面上から使用する機種を変更することができます。

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開きます。

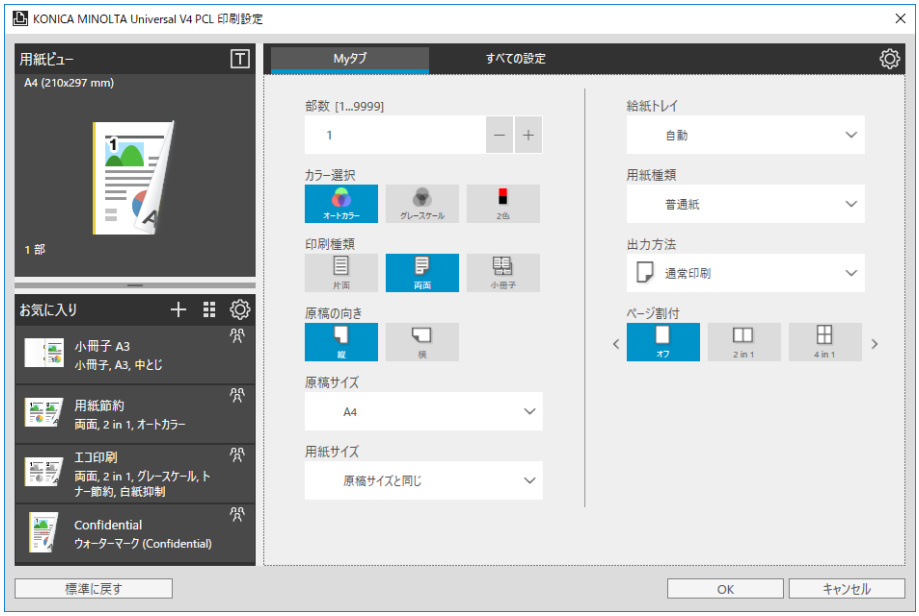

図 5.1-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－My タブ

2. 「すべての設定」タブの「その他」グループにある「デバイスの設定」ボタンを押します。

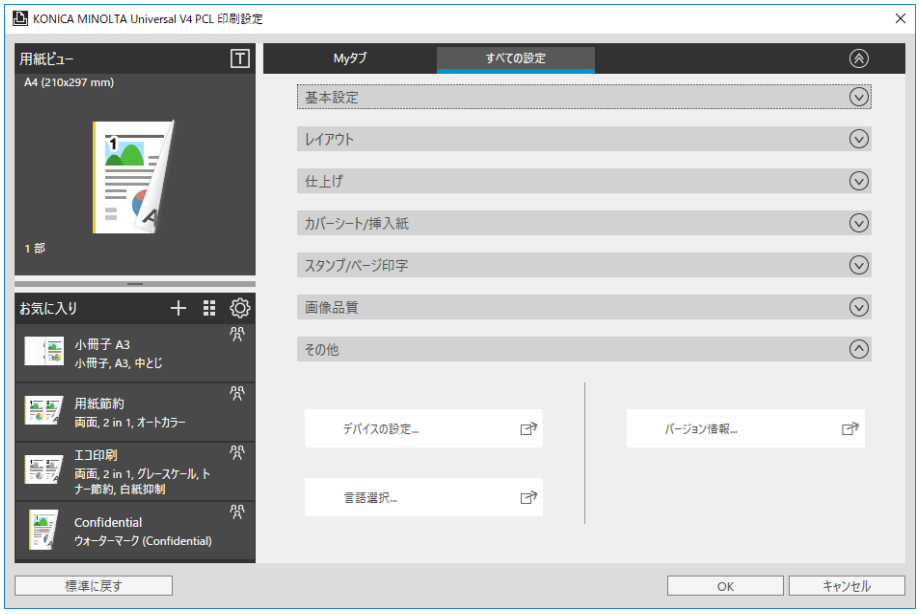

図 5.1-2　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－すべての設定

3. デバイスの設定画面で「機種変更」ボタンをクリックします。

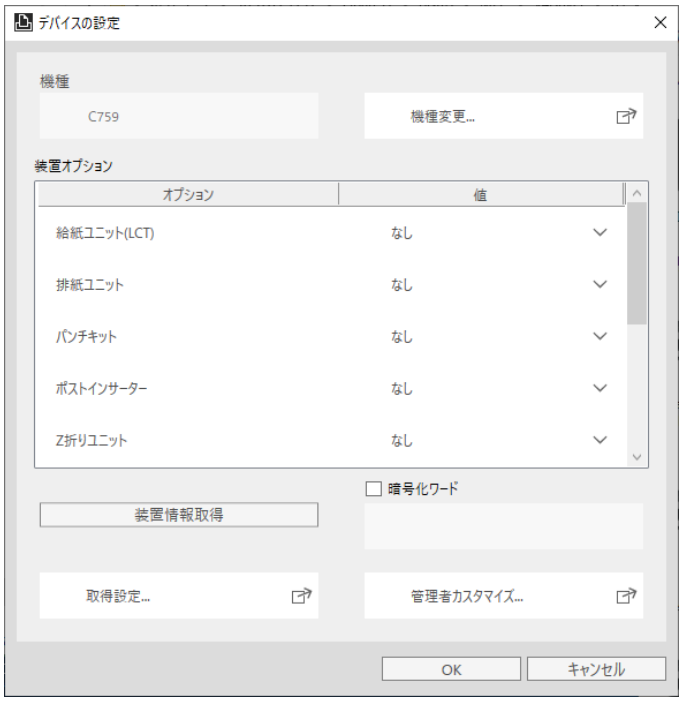

図 5.1-3　デバイスの設定画面

4. 機種選択画面が表示されるので、機種を選択して「OK」ボタンを押します。(「自動取得」ボタンを押すと、ポートで指定した装置と通信して機種を自動で判別します。)

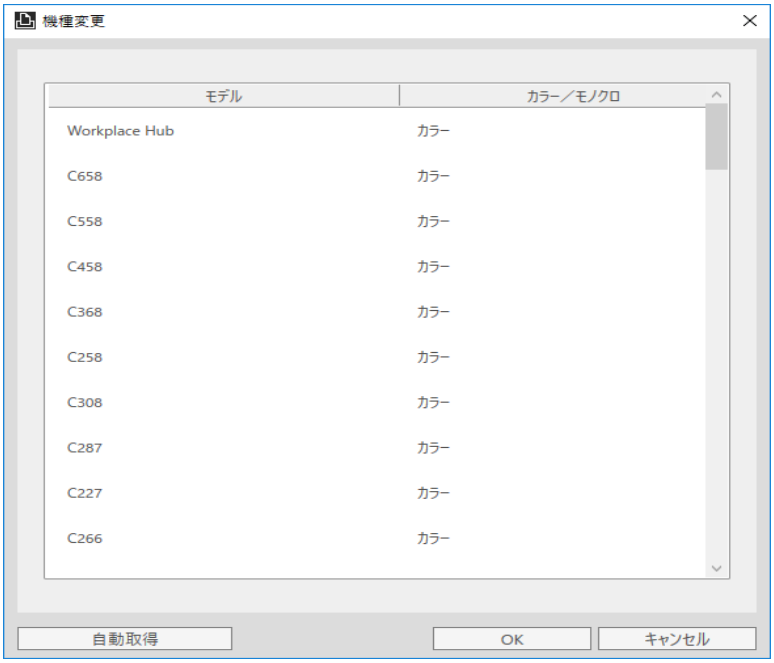

図 5.1-4　機種選択画面

5. デバイスの設定画面で「OK」を押して画面を閉じます。再度印刷設定画面を開くと、選択されている機種の設定が反映されます。

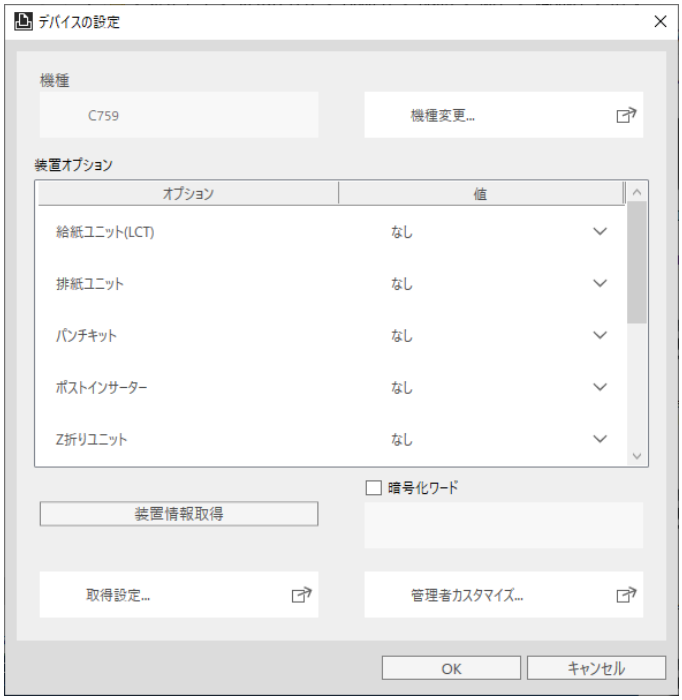

図 5.1-5　デバイスの設定画面

5.2. 表示言語の切り替え方法

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver では表示言語を切り替えることができます。

デスクトップアプリ用の印刷設定画面より言語切り替え

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開きます。

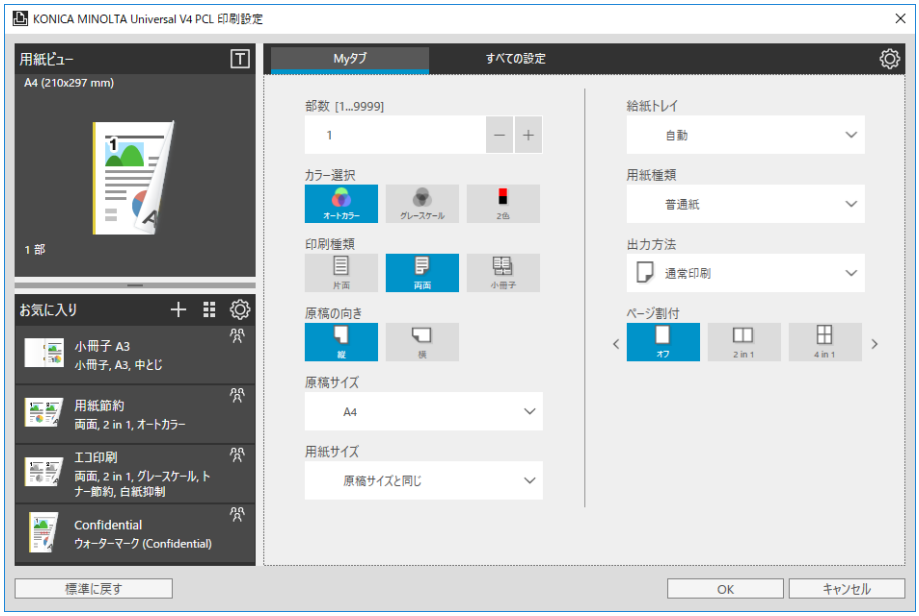

図 5.2-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－My タブ

2. 「すべての設定」タブの「その他」グループにある「言語選択」ボタンを押します。

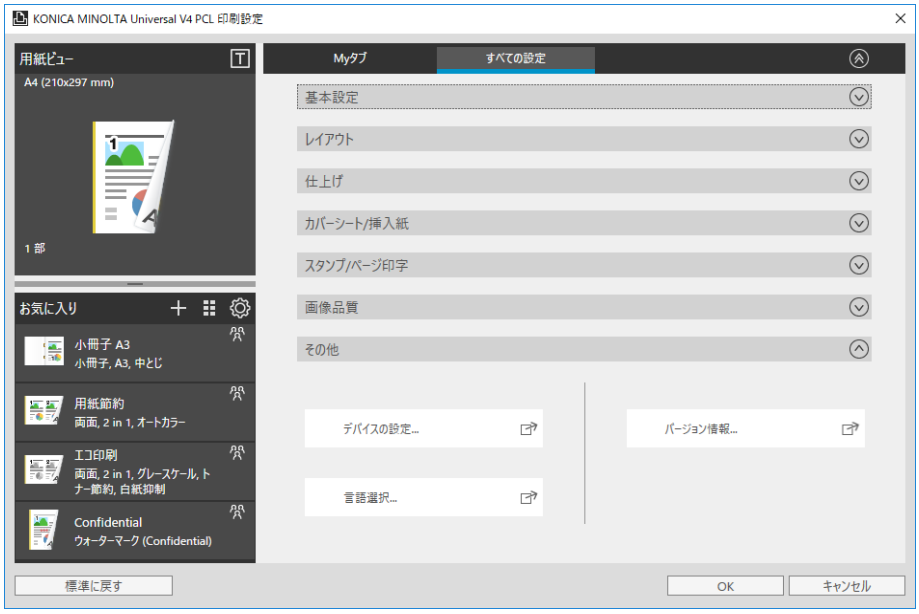

図 5.2-2　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－すべての設定

3. 言語設定画面で表示言語を設定し OK で閉じます。

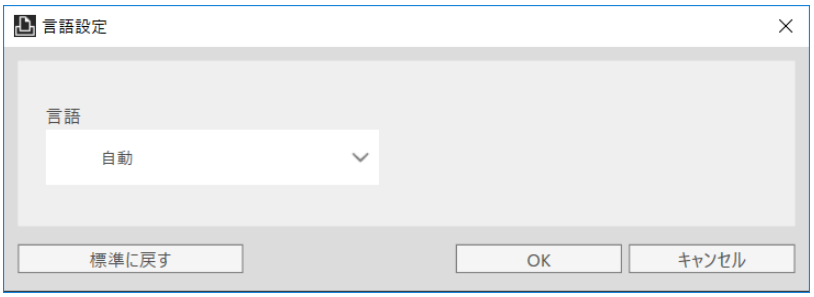

図 5.2-3　言語設定画面

4. 印刷設定画面で OK を押して閉じます。次回印刷設定画面を表示した時に表示言語が切り替わります。

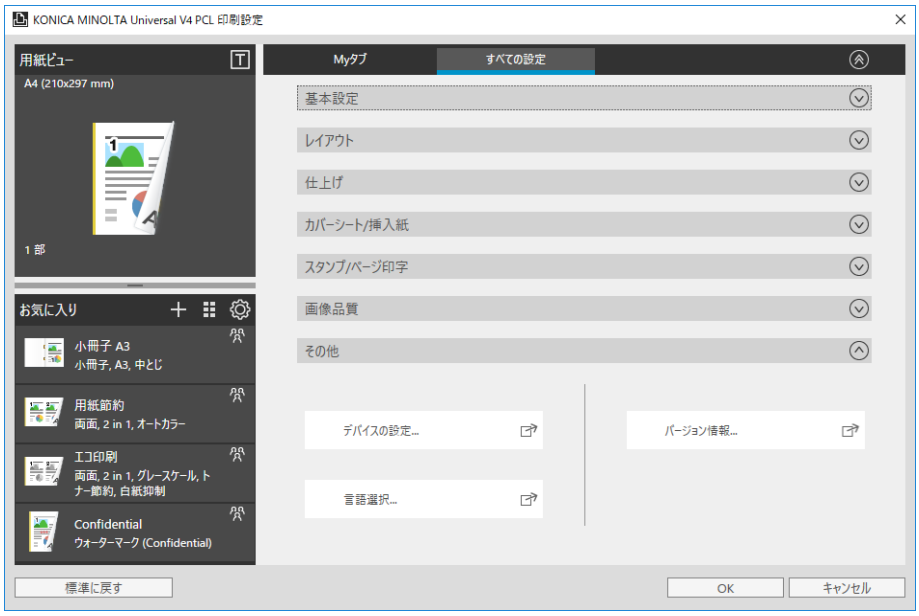

図 5.2-4　デスクトップアプリ用の印刷設定画面ーすべての設定

Windows ストアアプリ用の印刷設定画面より言語切り替え

Windows ストアアプリ用の印刷設定画面での言語切り替え方法はデスクトップアプリ用の印刷設定画面と同じです。

5.3. My タブの編集方法

KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver では My タブ画面を編集しカスタマイズができます。

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開き、画面右上にある歯車アイコンをクリックします。

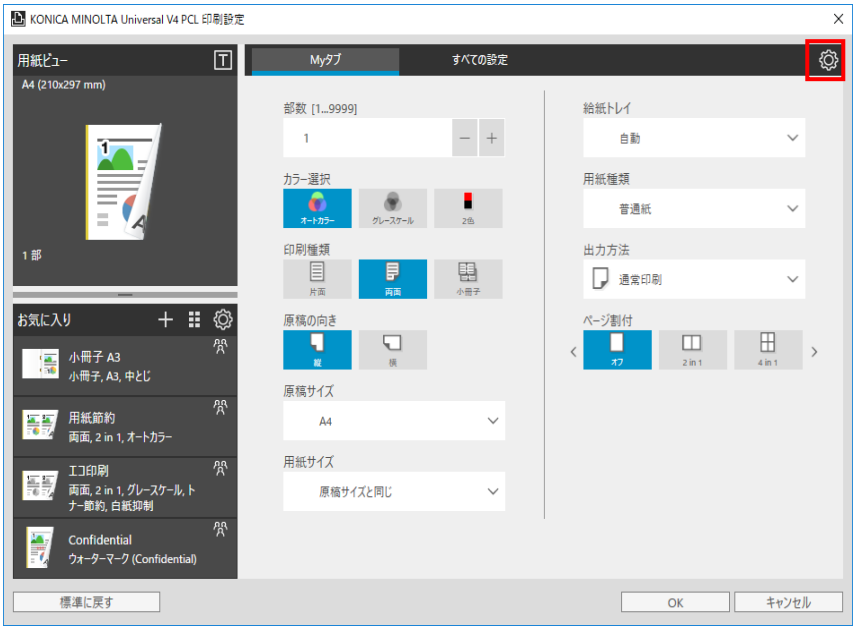

図 5.3-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－My タブ

2. My タブ画面が編集モードになり、項目の追加、削除、配置変更を行うことができます。

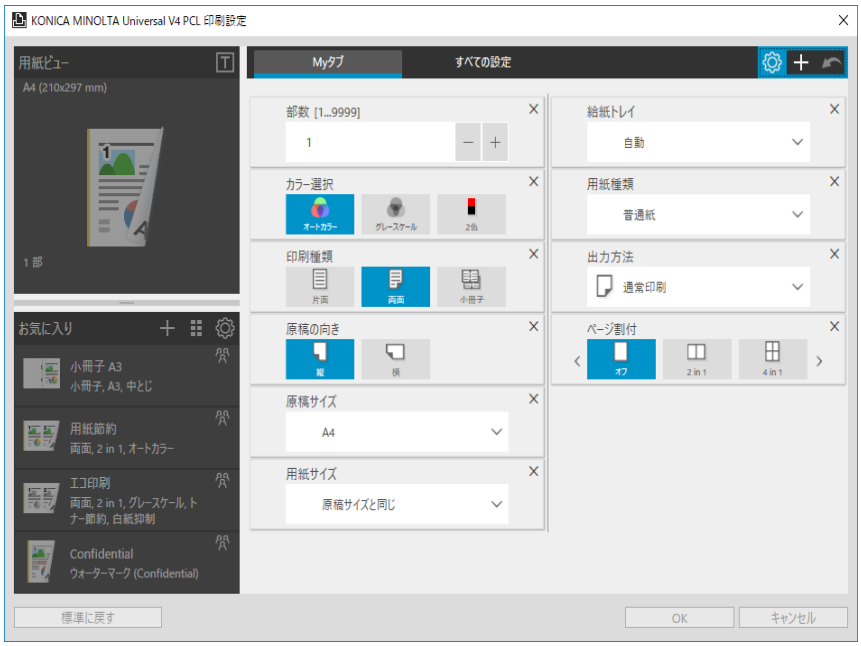

図 5.3-2　My タブ編集画面

3. 歯車アイコンを再度押すと編集内容を保存して My タブの編集モードを終了します。

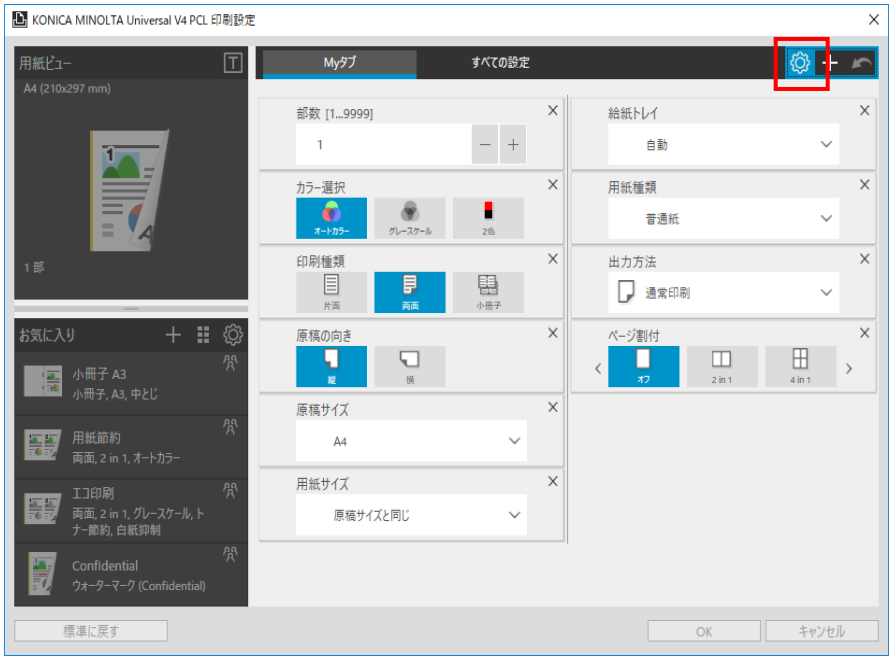

図 5.3-3　My タブ編集画面

5.3.1. My タブの追加

1. My タブの編集モードに入り、右上にある「+」アイコンあるいは「すべての設定」タブをクリックします。

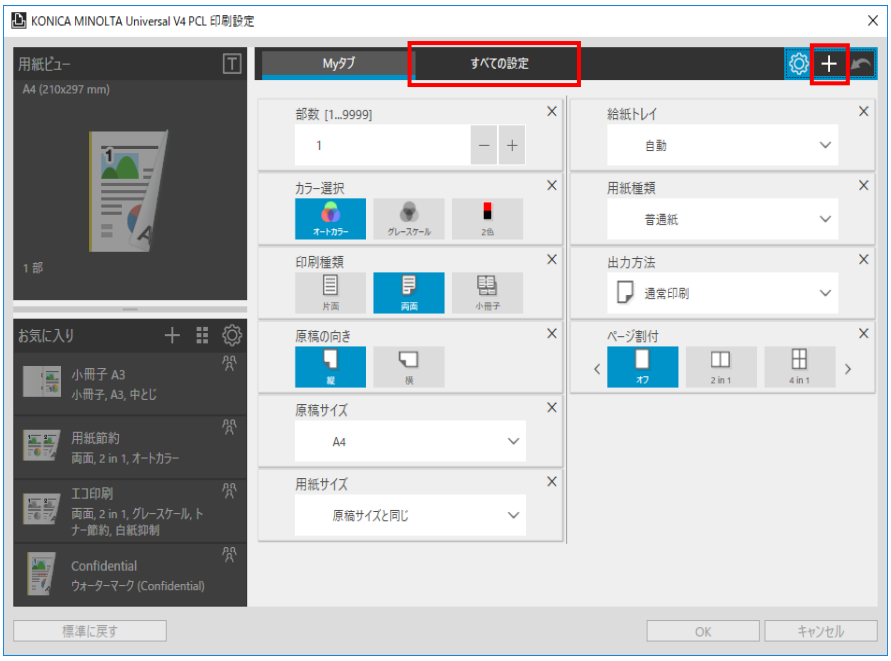

図 5.3-4　My タブ編集画面

2. 「すべての設定」画面に遷移します。すでに My タブに追加済みの印刷設定はグレーアウトで表示されます。

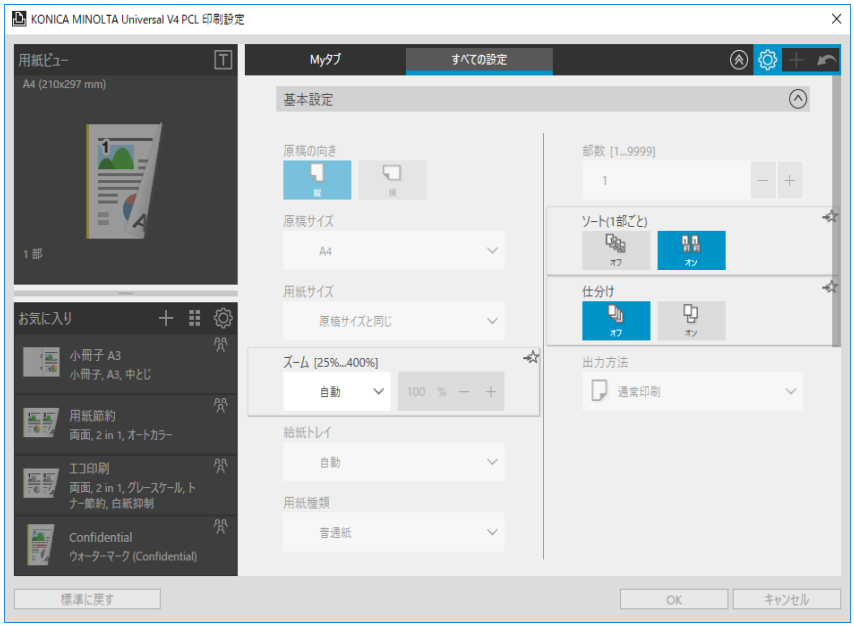

図 5.3-5　My タブ編集画面

下記 2 つの方法で印刷設定を My タブに追加することができます。

方法 1　追加ボタンにより追加

① 追加したい印刷設定の右上にある「☆」アイコンをクリックします。

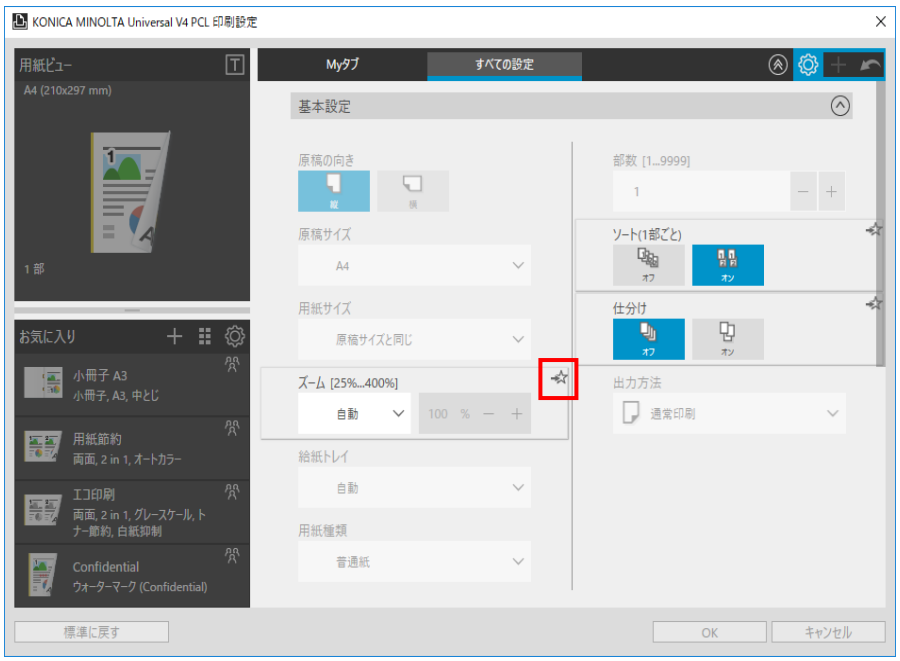

図 5.3-6　My タブ編集画面

② クリックされた印刷設定が My タブに追加され、グレーアウトになります。

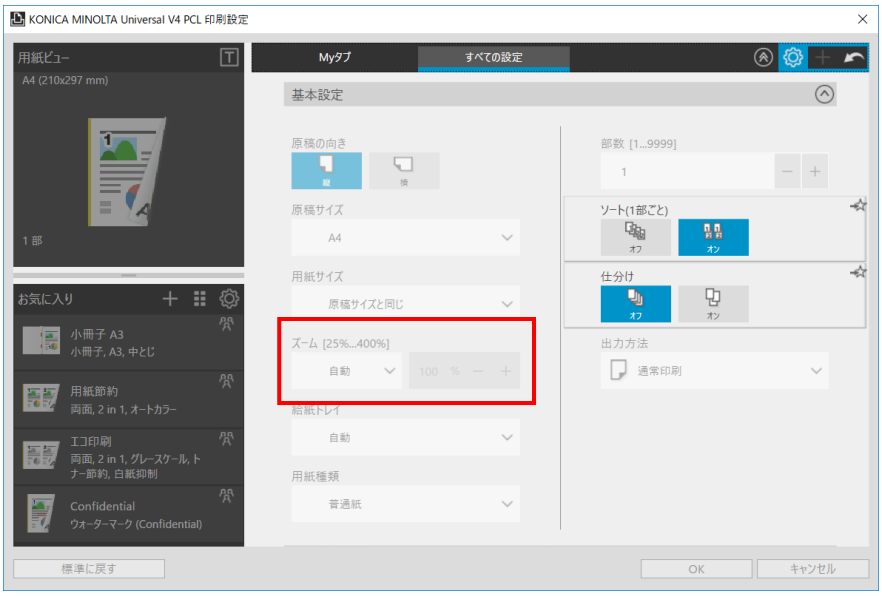

図 5.3-7 My タブ編集画面

③ 「My タブ」タブをクリックして、My タブ画面に項目が追加されたことを確認できます。

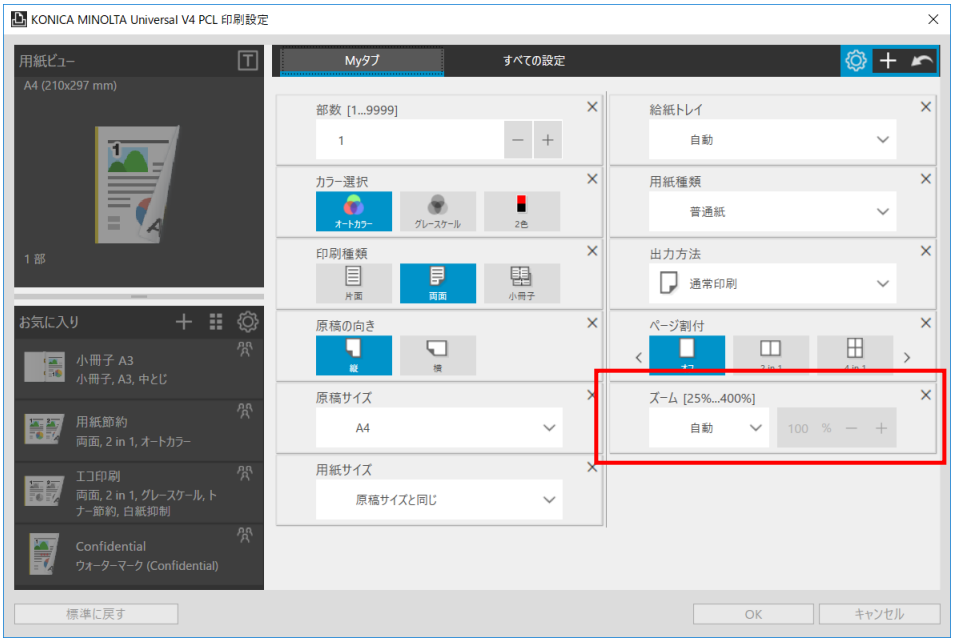

図 5.3-8 My タブ編集画面

方法 2　ドラッグ＆ドロップにより追加

①　追加したい印刷設定をドラッグします。

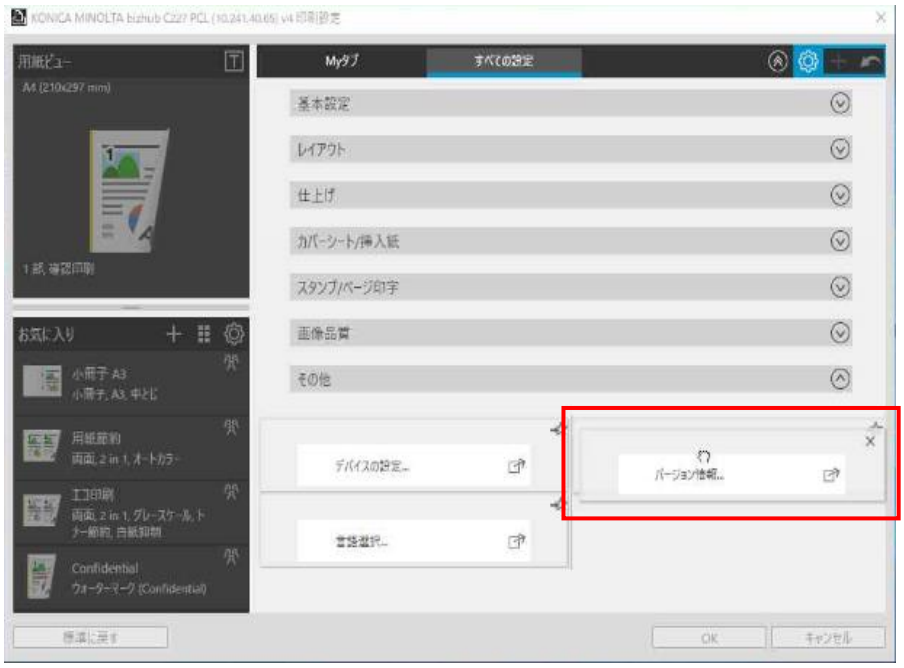

図 5.3-9　My タブ編集画面

②　My タブ画面に遷移します。ドラッグされた項目を配置したい場所に移動しドロップします。

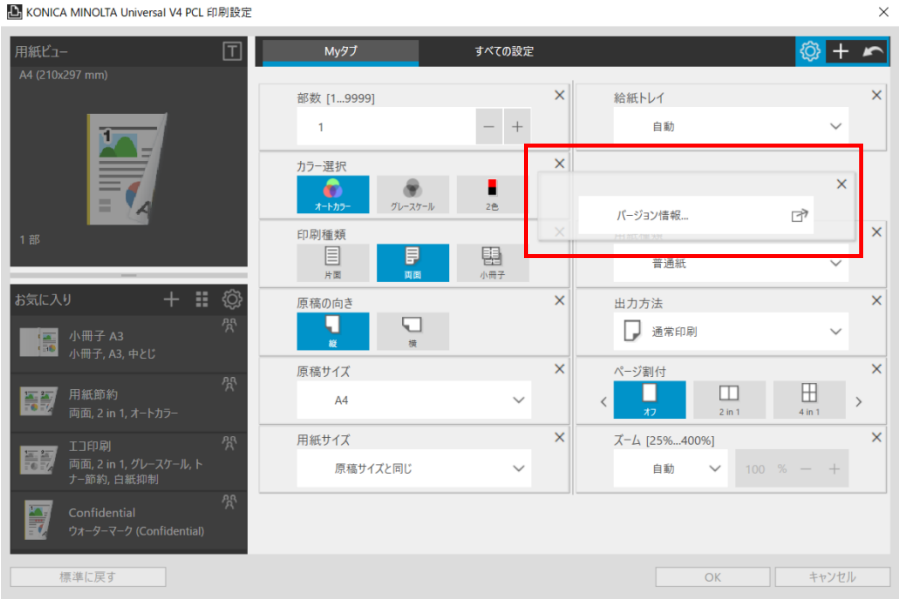

図 5.3-10　My タブ編集画面

5.3.2. My タブの削除

1. My タブの編集モードに入り、削除したい項目の「×」アイコンを押すと、項目が My タブから削除されます。

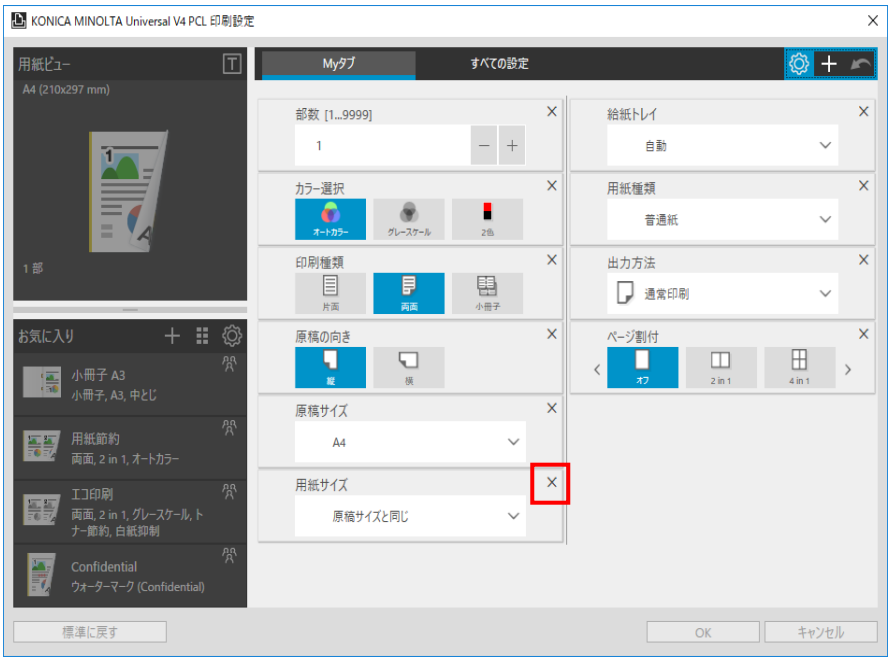

図 5.3-11　My タブ編集画面

5.3.3. My タブの移動

1. My タブの編集モードに入り、移動したい項目をドラッグすると、項目の表示位置を左列/右列/上/下に移動できます。

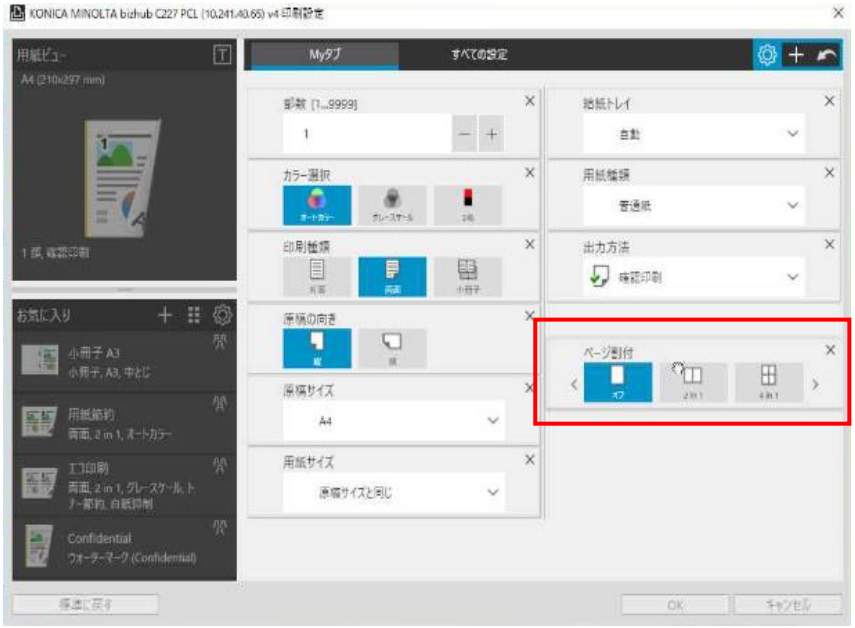

図 5.3-12　My タブ編集画面

5.4. お気に入りの追加

以下の手順で印刷設定をお気に入りに登録することができます。

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開き、印刷設定を行います。
2. 印刷設定をした後にお気に入りエリアの「＋」アイコンを押します。

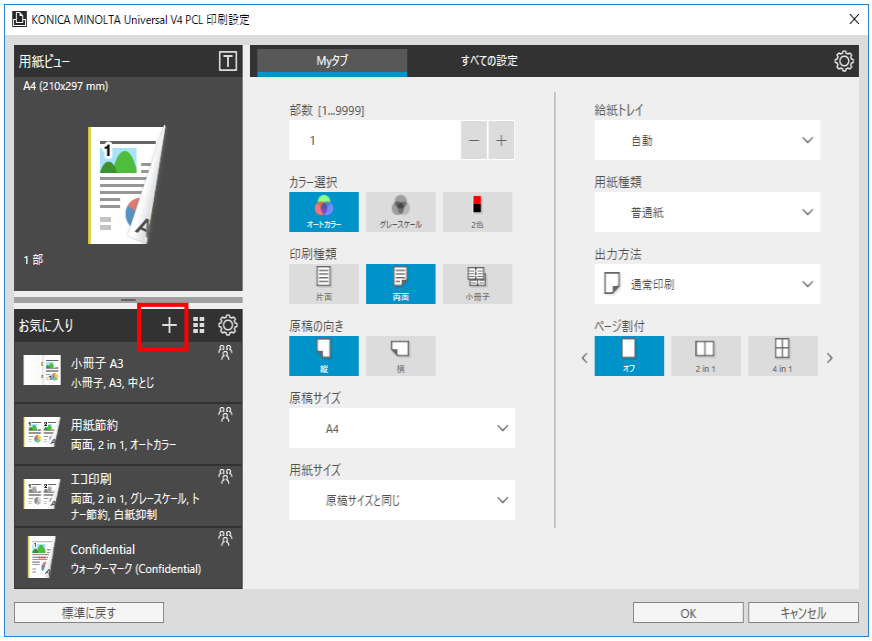

図 5.4-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－お気に入り

3. 現在の印刷設定がお気に入りに登録されます。名称とコメントはデフォルトで登録されますが、2 回クリックすると修正できます。

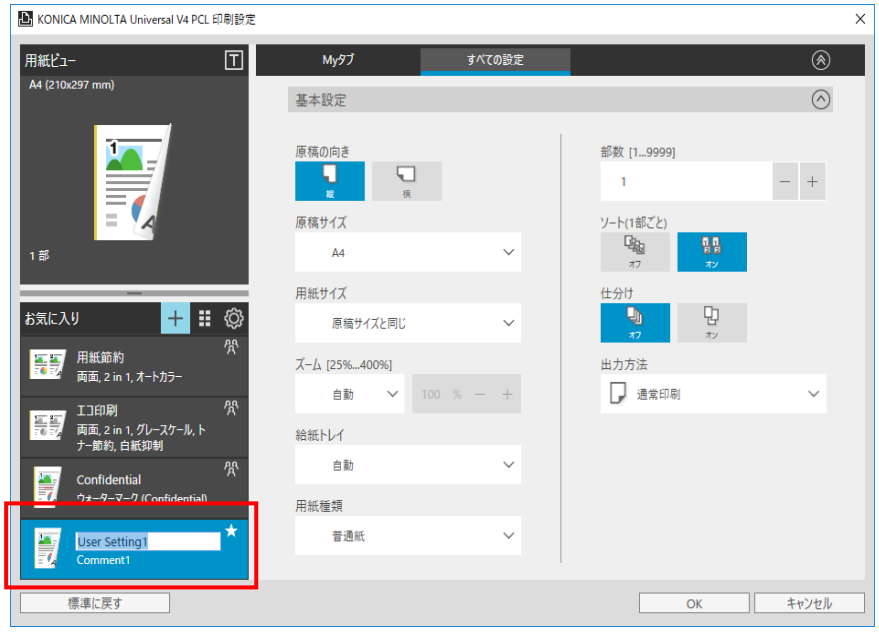

図 5.4-2　お気に入りの追加画面

4. 印刷設定画面で「OK」ボタンを押して画面が閉じると、追加したお気に入りが保存されます。

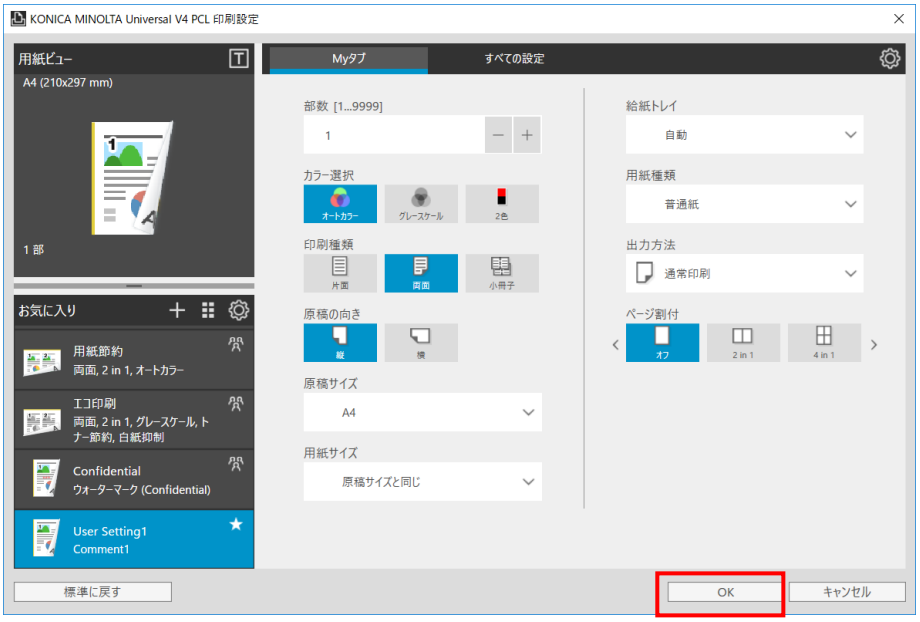

図 5.4-3　お気に入りの追加画面

5.5. お気に入りの編集

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開き、お気に入り設定エリアの右上にある歯車アイコンをクリックします。

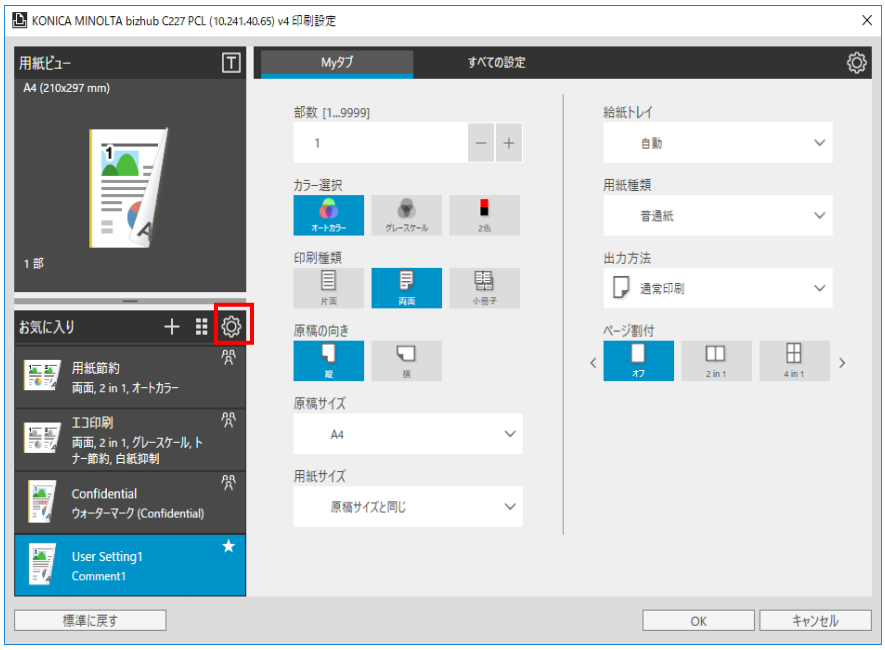

図 5.5-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－My タブ

2. お気に入り設定が編集モードになり、項目の削除、配置変更、印刷設定の編集を行うことができます。

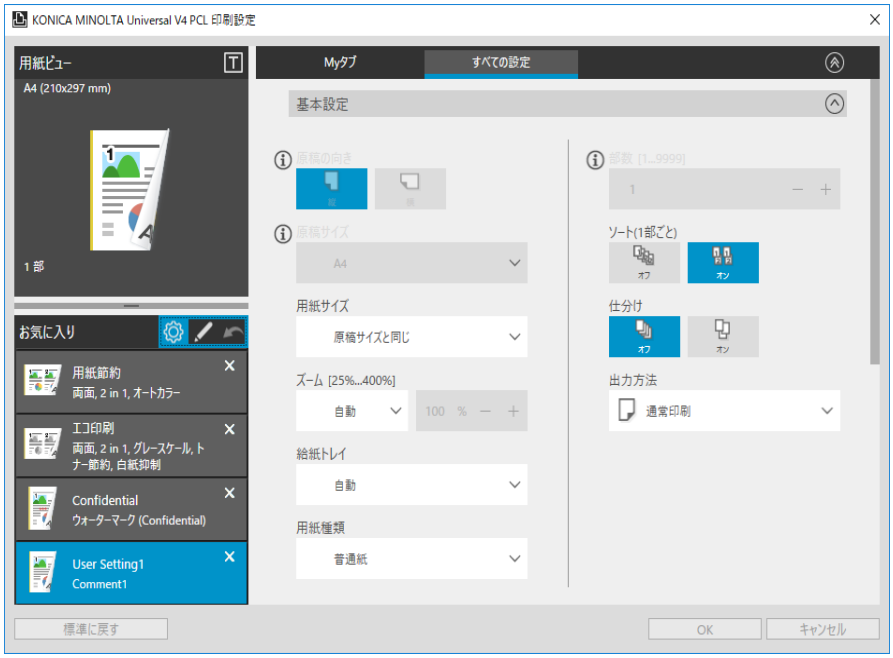

図 5.5-2　お気に入り編集画面

3. 歯車アイコンを再度押すと編集内容を保存してお気に入り設定の編集モードを終了します。

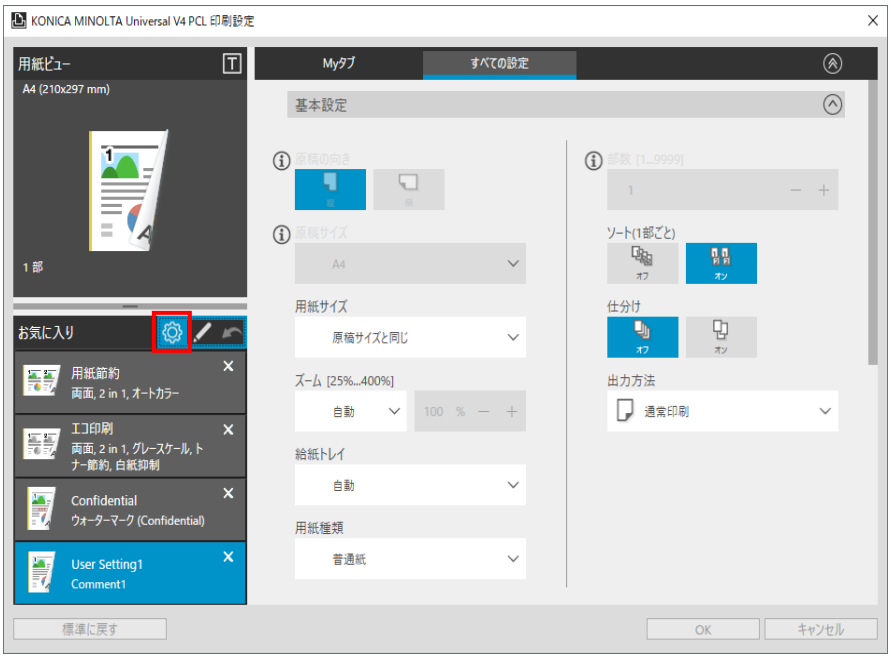

図 5.5-3　お気に入り編集画面

4. 印刷設定画面で「OK」ボタンを押して画面が閉じると、お気に入りの編集内容が保存されます。

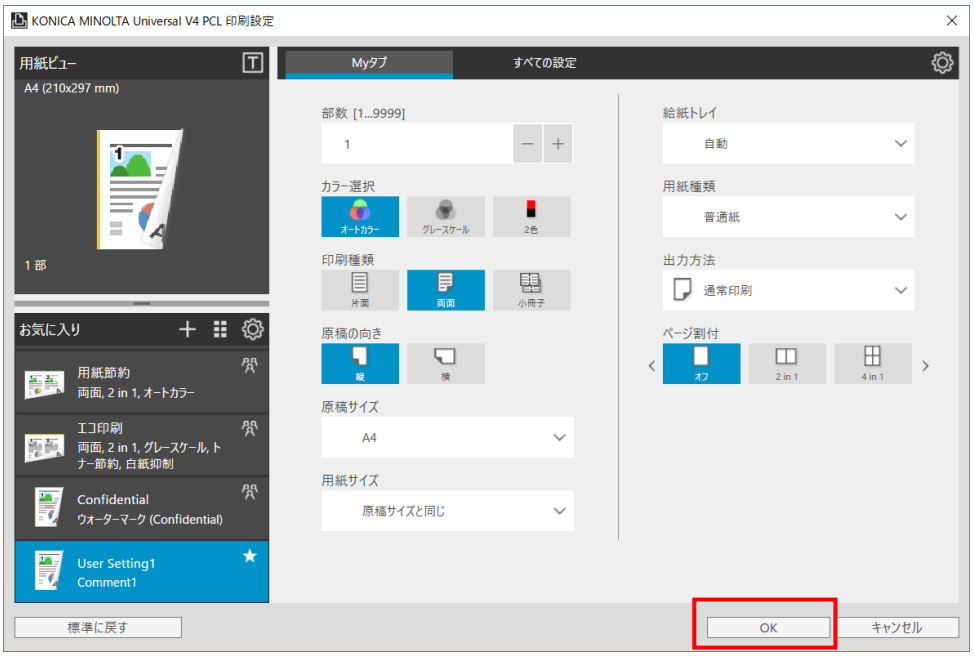

図 5.5-4　お気に入りの追加画面

5.5.1. お気に入りの削除

1. お気に入り設定の編集モードに入り、削除したいお気に入りを選択し、お気に入り右上の「×」アイコンを押すと、選択したお気に入りが削除されます。

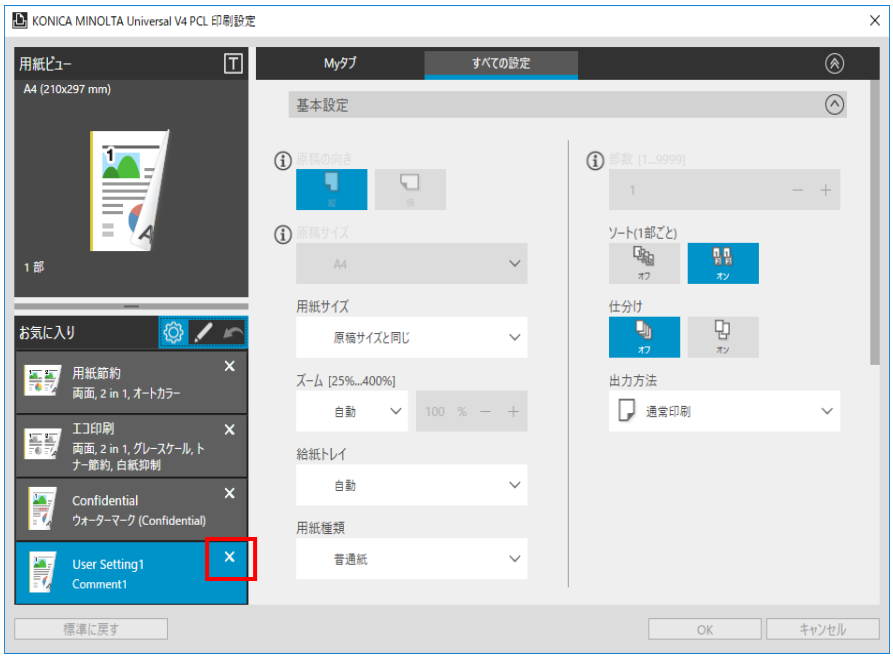

図 5.5-5　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－お気に入りの編集画面

5.5.2. お気に入りの移動

1. お気に入り設定の編集モードに入り、移動したいお気に入りをドラッグすると、お気に入りの表示位置を上方/下方に移動できます。

図 5.5-6　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－お気に入りの編集画面

5.5.3. お気に入りの印刷設定の編集

1. お気に入り設定の編集モードに入り、お気に入りを選択すると、右側の印刷設定画面にこのお気に入りに保存された印刷設定が反映されます。

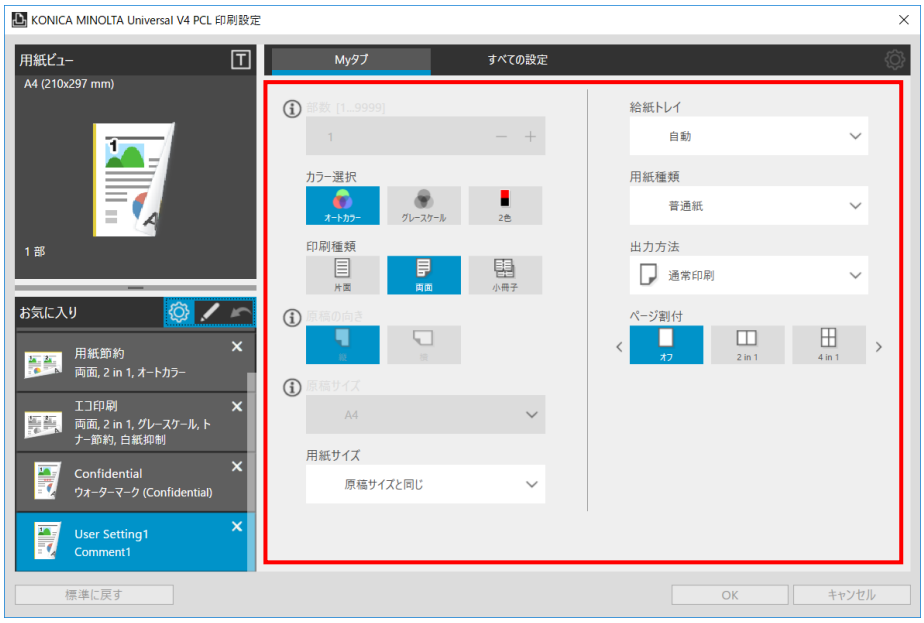

図 5.5-7　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－お気に入りの編集画面

2. 編集したいお気に入りを選択し、印刷設定を編集すると、お気に入りのアイコンに編集中と示す枠が表示されます。
※プリセットの項目は編集不可。

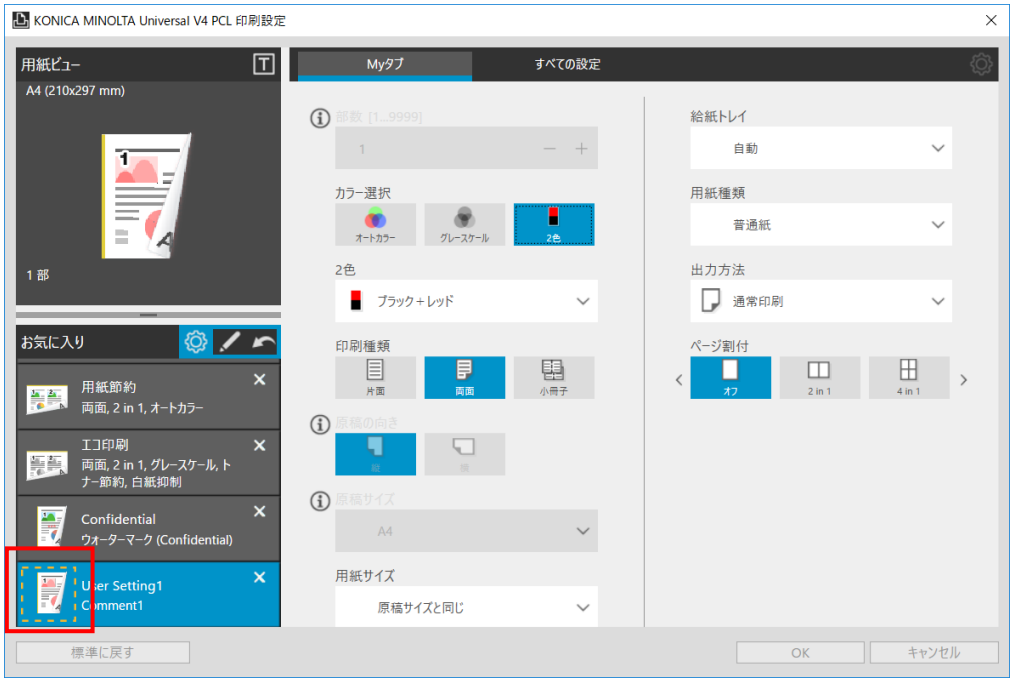

図 5.5-8　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－お気に入りの編集画面

3. 編集完了後にお気に入り設定の編集モードを終了すると、編集したお気に入りの印刷設定が更新されます。

5.5.4. お気に入りの詳細設定

1. お気に入り設定の編集モードに入り、お気に入りの編集画面の鉛筆アイコンを押します。

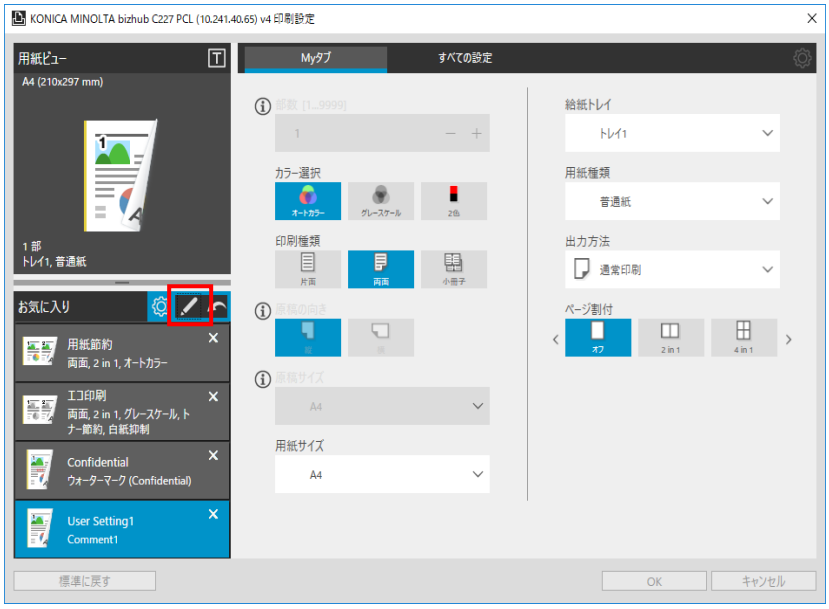

図 5.5-9　デスクトップアプリ用の印刷設定画面－お気に入りの編集画面

2. お気に入り設定の編集ダイアログが表示されます。

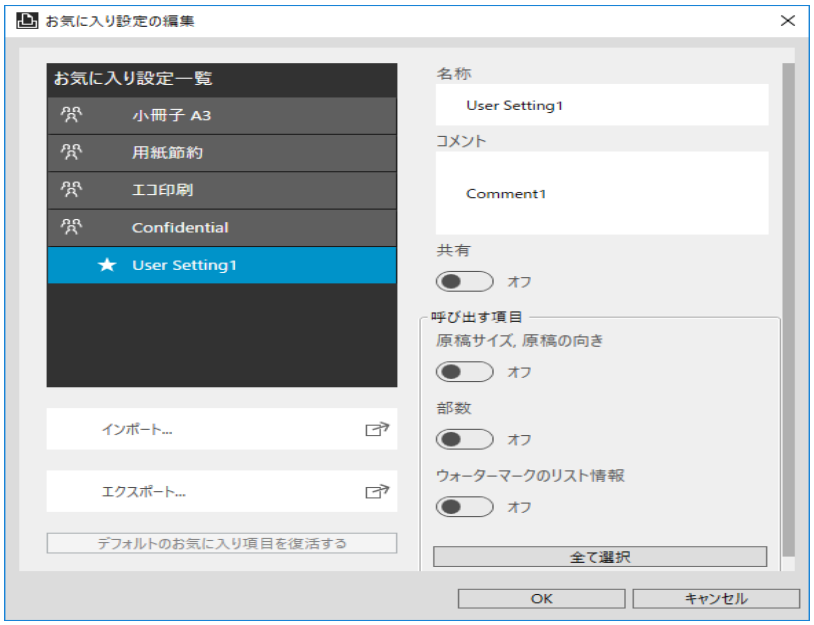

図 5.5-10　お気に入り設定の編集画面

お気に入り設定の編集画面の詳細内容は以下の通りとなります。

項目名	説明
お気に入り設定一覧	保存されている「お気に入り」の一覧を表示します。
インポート	ファイルとして保存されている「お気に入り」情報を読み込み、ドライバーの「お気に入り設定一覧」に追加します。
エクスポート	「お気に入り設定一覧」で選択されている項目をファイルとして保存します。
デフォルトのお気に入り項目を復活する	すべて隠されたのプリセットお気に入りを復活してお気に入り設定一覧に表示します。
名称	「お気に入り設定一覧」で選択されている項目について、「名称」を指定します。
コメント	「お気に入り設定一覧」で選択されている項目について、「コメント」を指定します。
共有	「お気に入り設定一覧」で選択されている項目について、「共有」設定を指定します。
呼び出す項目	[お気に入り]を呼び出す時、下記機能について[お気に入り]保存情報から UI へ反映させるかどうかを指定します。
原稿サイズ,原稿の向き	基本設定の[原稿サイズ] [原稿の向き]について指定します。
部数	基本設定の[部数]について設定します。
ウォーターマークのリスト情報	スタンプ/ページ印字の[ウォーターマーク]リストについて設定します。
共有設定を読み込む	共有する設定されている[ウォーターマーク]について設定する。 ※ウォーターマークのリスト情報がオンの場合表示されます。
全て選択	全て呼び出す項目を選択します。

表 5-1　お気に入り設定の編集画面の詳細

5.6. 管理者によるカスタマイズ

KONICA MINOLTA Universal Print Driver では、管理者が印刷設定をカスタマイズする機能を提供しています。この機能を利用すると、印刷設定の初期値変更や固定が可能です。

5.6.1. カスタマイズ対象の印刷設定

項目名		設定値
カラー選択		オートカラー
		グレースケール
		ブラック＋レッド
		ブラック＋グリーン
		ブラック＋ブルー
		ブラック＋シアン
		ブラック＋マゼンタ
		ブラック＋イエロー
		ブラック＋チャイニーズレッド
印刷種類		片面
		両面
		小冊子
出力方法		通常印刷
		保存
		保存&印刷
		セキュリティ印刷
		ボックス保存
		ボックス保存&印刷
		確認印刷
		認証&プリント
セキュリティ印刷	ID	入力範囲内の任意値
	パスワード	入力範囲内の任意値
ボックス保存	ファイル名	入力範囲内の任意値
	ボックスナンバー	入力範囲内の任意値
ユーザー認証	ユーザー	パブリックユーザー
		登録ユーザー
	ユーザー名	WindowsＬｏｇｉｎＩＤを使用
		ユーザー名を指定

	パスワード	入力範囲内の任意値
	サーバー設定	サーバー1～サーバー20
	本体装置で認証する	拡張サーバー
		外部サーバー
		本体装置
部門管理	部門名	入力範囲内の任意値
	パスワード	入力範囲内の任意値
インポート...		
エクスポート...		

5.6.2. 設定方法

デスクトップアプリ用の印刷設定画面から管理者カスタマイズの設定ができます。手順は以下です。

1. デスクトップアプリ用の印刷設定画面を開きます。
2. 「すべての設定」をクリックします。

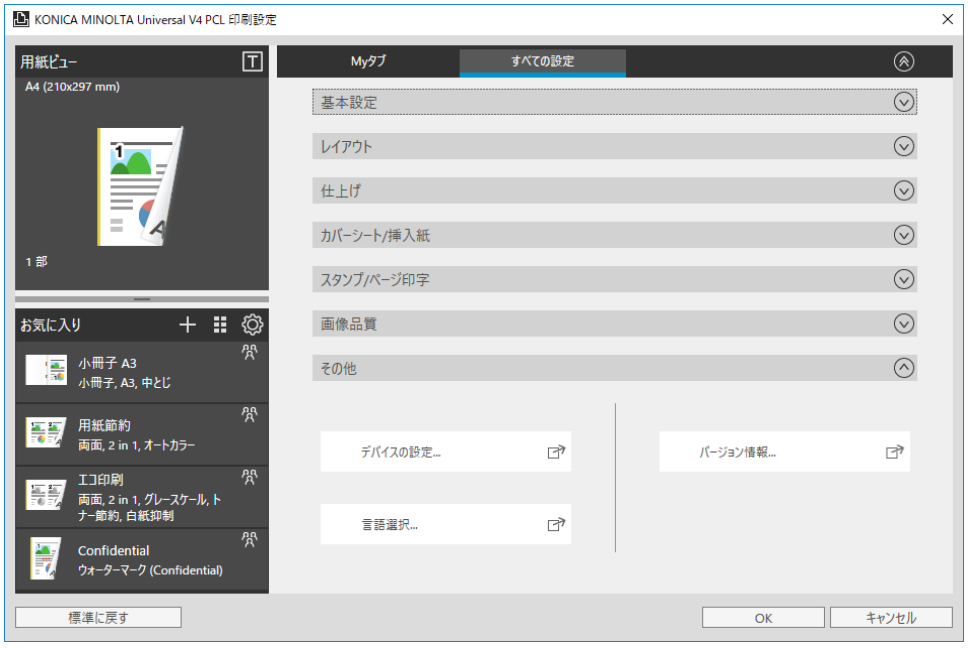

図 5.6-1　デスクトップアプリ用の印刷設定画面ーすべての設定

3. 「その他」グループにある「デバイスの設定...」をクリックします。
4. 確認画面が表示されます。「はい」或いは「いいえ」を選択してください。

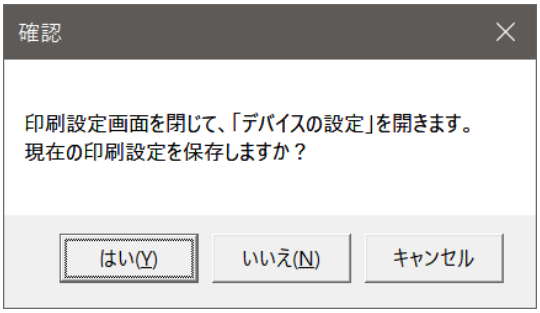

図 5.6-2　印刷設定保存確認画面

5. デバイスの設定画面が表示されます。「管理者カスタマイズ...」をクリックします。

図 5.6-3　デバイスの設定画面

6. 「管理者設定」ダイアログが開きます。印刷設定のカスタマイズ方法を左側の列で選択します。初期値を指定する場合は「デフォルトとする」を選択し、固定する場合は「固定する」を選択します。

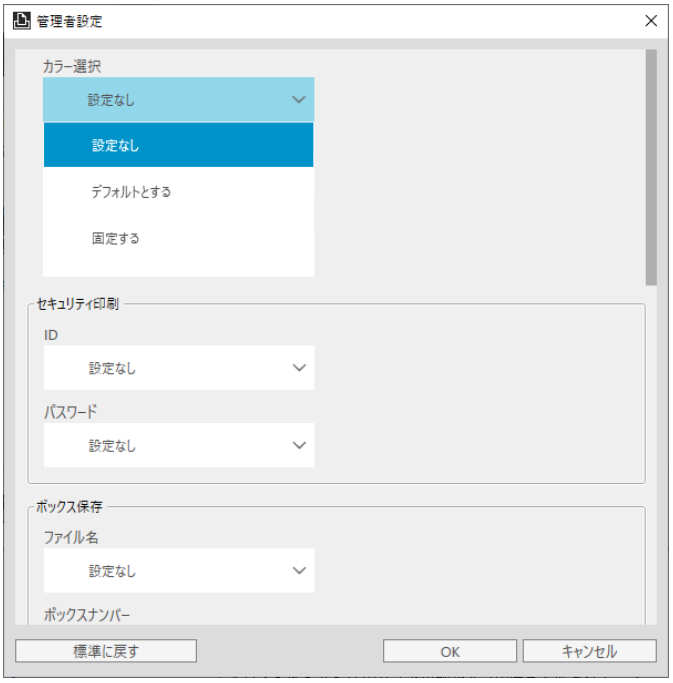

図 5.6-2　管理者カスタマイズ設定画面 1

7. 次に、印刷設定の設定値を右側の列で指定します。

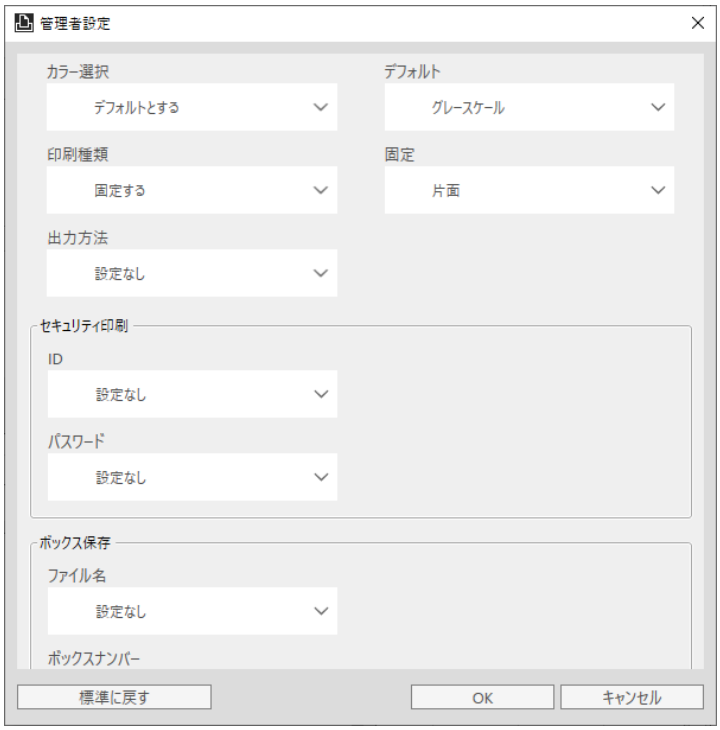

図 5.6-5　管理者カスタマイズ設定画面 2

8. 上記の例では、カラー設定の初期値にグレースケールを選択し、印刷種類は片面を固定しています。各印刷設定画面は下記のようになります。

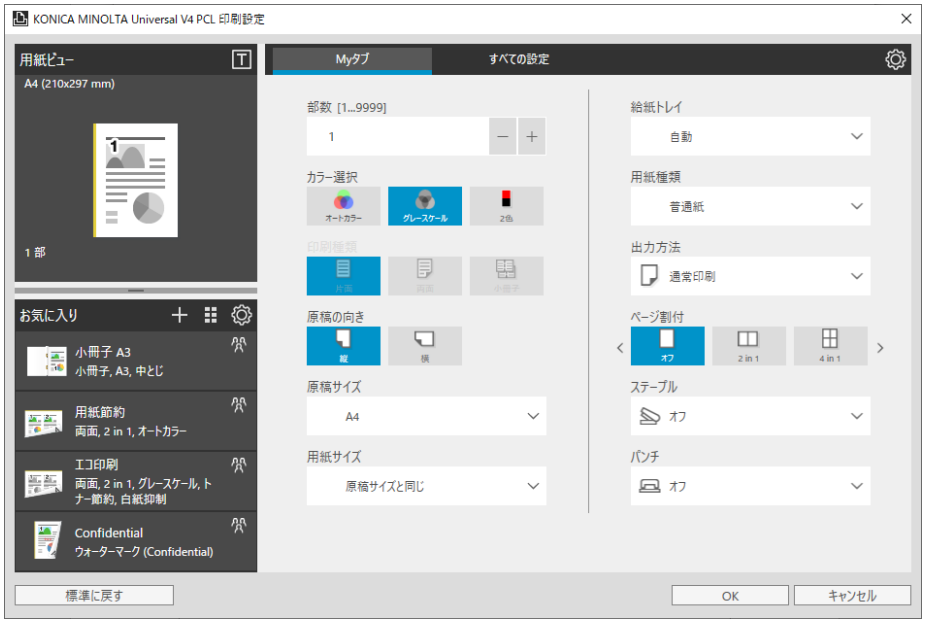

図 5.6-6　デスクトップアプリ用の印刷設定画面

図 5.6-7　Windows ストアアプリ用の印刷設定画面

5.6.3. 管理者カスタマイズ設定のエクスポートとインポート

管理者カスタマイズの設定値をファイル(.KAC ファイル)にエクスポートしておき、別のプリントキューへインポートすることが可能です

エクスポート方法

1. 「エクスポート...」ボタンを押します。

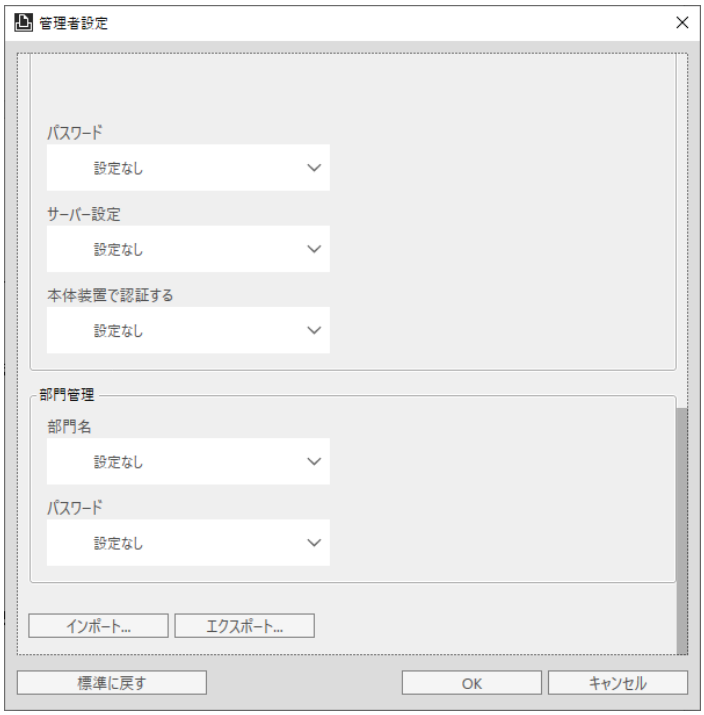

図 5.6-8 エクスポート選択画面

2. エクスポート先の場所とファイル名を指定して「保存」ボタンを押します。

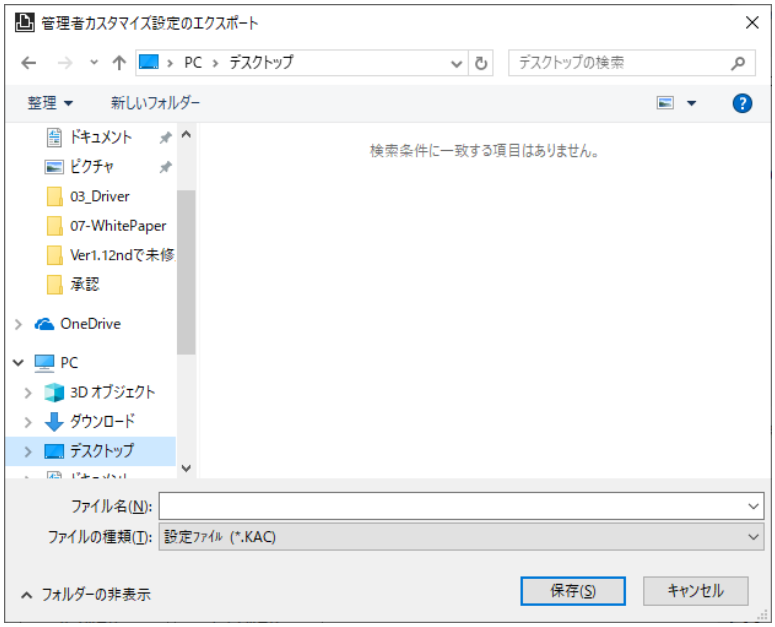

図 5.6-9 エクスポート先指定画面

インポート方法

1. 「インポート...」ボタンを押します。

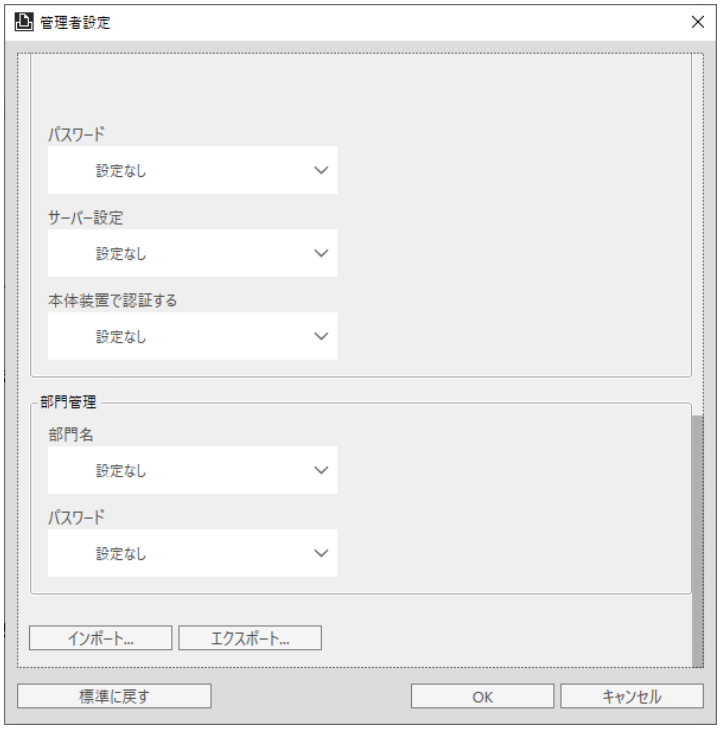

図 5.6-10 インポート選択画面

2. インポートする.KAC ファイルを指定して「開く」ボタンを押します。

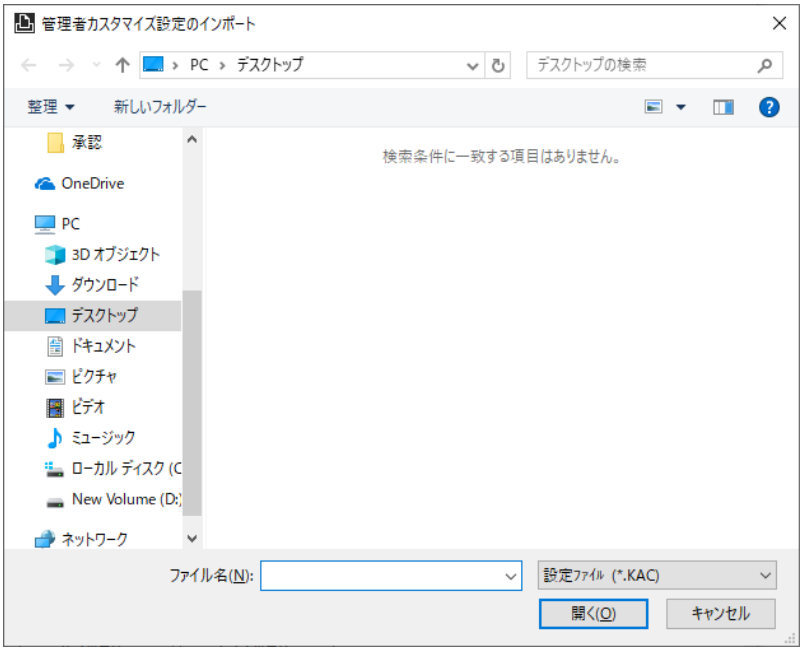

図 5.6-11 インポート先指定画面

6. よくあるご質問（FAQ）

質問	回答
Citrix 環境はサポートしていますか？	いいえ。KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は、Citrix の環境をサポートしていません。
My タブ機能は使用可能ですか	はい。KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は、My タブ機能を使用可能です。
UPD Ver.3.x からアップデートできますか	いいえ。UPD Ver.3.x からアップデートできません。KONICA MINOLTA V4 Universal Print Driver は新しいアーキテクチャのドライバーで、UPD Ver.3.x と構成が異なるため、UPD Ver.3.x からアップデートできません。
Windows 10 S Mode はサポートしていますか？	はい、サポートしています。ただし、インストーラーによるインストール（手順 3.2.1、3.2.2）とアンインストール（手順 3.3.1、3.3.2）はできません。手動でインストールとアンインストールを実施してください。

表 6-1　FAQ

7. 付録

7.1. 各機種のサポート機能一覧表

機能 (1/9)	Baseline	A3 カラー										
		C658/ C558/ C458	C368/ C258/ C308	C287/ C227	C266/ C226	C754(e)/ C654(e)	C554(e)/ C454(e)/ C364(e)/ C284(e)/ C224(e)	C281/ C221/ C221s	C759/ C659	C360i/ C300i/ C250i	C650i/ C550i/ C450i	Workplace Hub
基本設定												
原稿の向き	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
用紙サイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ズーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
給紙トレイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
用紙種類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
部数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ソート(1 部ごと)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕分け	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
出力方法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通常印刷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保存	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
保存&印刷	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
セキュリティ印刷	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ *1
ボックス保存	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×
ボックス保存&印刷	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×
確認印刷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認証&プリント	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○ *1
*1: WSD プロトコルの時、×												

表 7-1　各機種のサポート機能一覧表 (1/9)

機能 (2/9)	Baseline	A3 カラー										
		C658/ C558/ C458	C368/ C258/ C308	C287/ C227	C266/ C226	C754(e)/ C654(e)	C554(e)/ C454(e)/ C364(e)/ C284(e)/ C224(e)	C281/ C221/ C221s	C759/ C659	C360i/ C300i/ C250i	C650i/ C550i/ C450i	Workplace Hub
ユーザー認証/部門管理	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ユーザー認証	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
拡張サーバー	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
外部サーバー	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×
本体装置	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
部門管理	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
レイアウト												
ページ割付 (N in 1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
拡大連写	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
180 度回転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白紙抑制	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
印刷種類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
片面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
両面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小冊子 (デバイス)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
小冊子 (ドライバー)	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
開き方向/とじ方向	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
とじしろ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕上げ												
ステープル	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
中とじ	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×
パンチ	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
折り	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×
排紙トレイ	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
辺あわせ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
仕上り優先	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
生産性優先	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

表 7-2　各機種のサポート機能一覧表 (2/9)

機能 (3/9)	Baseline	A3 カラー										
		C658/ C558/ C458	C368/ C258/ C308	C287/ C227	C266/ C226	C754(e)/ C654(e)	C554(e)/ C454(e)/ C364(e)/ C284(e)/ C224(e)	C281/ C221/ C221s	C759/ C659	C360i/ C300i/ C250i	C650i/ C550i/ C450i	Workplace Hub
カバーシート/挿入紙												
表カバー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
裏カバー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
表外カバー	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×
裏外カバー	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×
OHP 合紙	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
スタンプ/ページ印字												
ウォーターマーク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
画像品質												
カラー選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オートカラー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グレースケール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 色	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
解像度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トナー節約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他												
静音モード	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
印刷結果の改善	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
デバイスの設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
言語選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バージョン情報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表 7-3　各機種のサポート機能一覧表 (3/9)

機能 (4/9)	A3 モノクロ							
	958/808/758	558/458	367/287/227	754(e)/654(e)	554e/454e/364e/284e/224e	368/308	658e/558e/458e/368e/308e	306i 266i 246i 226i
基本設定								
原稿の向き	○	○	○	○	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○	○	○	○	○
用紙サイズ	○	○	○	○	○	○	○	○
ズーム	○	○	○	○	○	○	○	○
給紙トレイ	○	○	○	○	○	○	○	○
用紙種類	○	○	○	○	○	○	○	○
部数	○	○	○	○	○	○	○	○
ソート(1 部ごと)	○	○	○	○	○	○	○	○
仕分け	○	○	○	○	○	○	○	○
出力方法	○	○	○	○	○	○	○	○
通常印刷	○	○	○	○	○	○	○	○
保存	×	×	×	×	×	×	×	×
保存&印刷	×	×	×	×	×	×	×	×
セキュリティ印刷	○	○	○	○	○	○	○	○
ボックス保存	○	○	○	○	○	○	○	○
ボックス保存&印刷	○	○	○	○	○	○	○	○
確認印刷	○	○	○	○	○	○	○	○
認証&プリント	○	○	○	○	○	○	○	○
*1: WSD プロトコルの時、×								

表 7-4　各機種のサポート機能一覧表 (4/9)

機能 (5/9)	A3 モノクロ							
	958/808/758	558/458	367/287/227	754(e)/654(e)	554e/454e/364e/284e/224e	368/308	658e/558e/458e/368e/308e	306i 266i 246i 226i
ユーザー認証/部門管理	○	○	○	○	○	○	○	○
ユーザー認証	○	○	○	○	○	○	○	○
拡張サーバー	○	○	○	○	○	○	○	○
外部サーバー	○	○	○	○	○	○	○	○
本体装置	○	○	○	○	○	○	○	○
部門管理	○	○	○	○	○	○	○	○
レイアウト								
ページ割付 (N in 1)	○	○	○	○	○	○	○	○
拡大連写	○	○	○	○	○	○	○	○
180 度回転	○	○	○	○	○	○	○	○
白紙抑制	○	○	○	○	○	○	○	○
印刷種類	○	○	○	○	○	○	○	○
片面	○	○	○	○	○	○	○	○
両面	○	○	○	○	○	○	○	○
小冊子 (デバイス)	○	○	○	○	○	○	○	○
小冊子 (ドライバー)	×	×	×	×	×	×	×	×
開き方向/とじ方向	○	○	○	○	○	○	○	○
とじしろ	○	○	○	○	○	○	○	○
仕上げ								
ステープル	○	○	○	○	○	○	○	×
中とじ	○	○	○	○	○	○	○	×
パンチ	○	○	○	○	○	○	○	×
折り	○	○	○	○	○	○	○	×
排紙トレイ	○	○	○	○	○	○	○	×
辺あわせ	○	○	○	○	○	○	○	○
仕上り優先	○	○	○	○	○	○	○	○
生産性優先	○	○	○	○	○	○	○	○

表 7-5　各機種のサポート機能一覧表 (5/9)

機能 (6/9)	A3 モノクロ							
	958/808/758	558/458	367/287/227	754(e)/654(e)	554e/454e/364e/284e/224e	368/308	658e/558e/458e/368e/308e	306i 266i 246i 226i
カバーシート/挿入紙								
表カバー	○	○	○	○	○	○	○	○
裏カバー	○	○	○	○	○	○	○	○
表外カバー	○	○	×	○	○	×	○	×
裏外カバー	○	○	×	○	○	×	○	×
OHP 合紙	○	○	○	○	○	○	○	○
スタンプ/ページ印字								
ウォーターマーク	○	○	○	○	○	○	○	○
画像品質								
カラー選択	×	×	×	×	×	×	×	×
オートカラー	×	×	×	×	×	×	×	×
グレースケール	×	×	×	×	×	×	×	×
2 色	×	×	×	×	×	×	×	×
解像度	○	○	○	○	○	○	○	○
トナー節約	○	○	○	○	○	○	○	○
その他								
静音モード	×	×	×	×	×	×	×	×
印刷結果の改善	×	×	×	×	×	×	×	×
デバイスの設定	○	○	○	○	○	○	○	○
言語選択	○	○	○	○	○	○	○	○
バージョン情報	○	○	○	○	○	○	○	○

表 7-6　各機種のサポート機能一覧表 (6/9)

機能（7/9）	A4 カラー						A4 モノクロ						
	C3851/ C3351/ C3851FS	C3350/ C3850/ C3850FS	C3100P	C3110	C4050i/ C3350i	C4000i/ C3300i/ C3320i	4750/ 4050	4700P/ 4000P/ 3300P/ 3301P	4020/ 3320	4752/ 4052	4702P/ 4402P/ 3602P	4422/ 3622	5020i/ 5000i/ 4020i/ 4000i
基本設定													
原稿の向き	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
用紙サイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ズーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
給紙トレイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
用紙種類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
部数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ソート(1 部ごと)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕分け	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
出力方法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通常印刷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保存	×	○	○	○	×	○	○	○ *2	○	×	○ *3	○	×
保存&印刷	×	○	○	○	×	○	○	○ *2	○	×	○ *3	○	×
セキュリティ印刷	○	○	○	○	○	×	○	○ *2	○	○	○ *3	○	○
ボックス保存	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×
ボックス保存&印刷	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×
確認印刷	○	○	○	○	○	○	○	○ *2	○	○	○ *3	○	×
認証&プリント	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×

*2: モデル=3300P,3301P の時、× *3: モデル=3602P の時、×

表 7-7 各機種のサポート機能一覧表（7/9）

機能（8/9）	A4 カラー						A4 モノクロ						
	C3851/ C3351/ C3851FS	C3350/ C3850/ C3850FS	C3100P	C3110	C4050i/ C3350i	C4000i/ C3300i/ C3320i	4750/ 4050	4700P/ 4000P/ 3300P/ 3301P	4020/ 3320	4752/ 4052	4702P/ 4402P/ 3602P	4422/ 3622	5020i/ 5000i/ 4020i/ 4000i
ユーザー認証/部門管理	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
ユーザー認証	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
拡張サーバー	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
外部サーバー	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×
本体装置	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
部門管理	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
レイアウト													
ページ割付（N in 1）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
拡大連写	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
180 度回転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白紙抑制	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
印刷種類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
片面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
両面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小冊子（デバイス）	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×
小冊子（ドライバー）	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○
開き方向/とじ方向	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
とじしろ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕上げ													
ステープル	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×
中とじ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
パンチ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
折り	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
排紙トレイ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
辺あわせ	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×
仕上り優先	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×
生産性優先	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×

表 7-8　各機種のサポート機能一覧表（8/9）

機能 (9/9)	A4 カラー						A4 モノクロ						
	C3851/ C3351/ C3851FS	C3350/ C3850/ C3850FS	C3100P	C3110	C4050i/ C3350i	C4000i/ C3300i/ C3320i	4750/ 4050	4700P/ 4000P/ 3300P/ 3301P	4020/ 3320	4752/ 4052	4702P/ 4402P/ 3602P	4422/ 3622	5020i/ 5000i/ 4020i/ 4000i
カバーシート/挿入紙													
表カバー	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×
裏カバー	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×
表外カバー	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
裏外カバー	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
OHP 合紙	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
スタンプ/ページ印字													
ウォーターマーク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
画像品質													
カラー選択	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
オートカラー	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
グレースケール	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
2 色	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×
解像度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トナー節約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他													
静音モード	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
印刷結果の改善	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
デバイスの設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
言語選択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バージョン情報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表 7-9　各機種のサポート機能一覧表 (9/9)